

令和6年度(2024年度)

年報



近江八幡市立総合医療センター
Omihachiman Community Medical Center

基本理念

多くの人々との出会いを通じて、
新しい医療環境の創造に努めます。

基本方針・5つの追求

1. 地域の視点に立った信頼される医療を目指します。
【信頼される医療の追求】
2. 安全性が保障された質の高い医療を追究します。
【医療の質の追究】
3. 地域の医療機関や福祉・介護施設との連携を進めます。
【地域医療連携の追求】
4. 活気に溢れ、誇りを生み出す組織風土を醸成します。
【誇りある組織風土の追求】
5. 公営企業として、経営の健全化に努めます。
【健全経営の追求】

目 次

病院基本理念・基本方針

1 はじめに

巻頭言	1
年報発行にあたって	2

2 病院の概要

1. 病院の概要	4
2. 各医学会の認定状況	5
3. 施設基準一覧	6
4. 沿革	8
5. 組織図	11
6. 職種別職員数	13

3 業績集

1. 著書・論文	14
2. 学会発表・講演	19

4 各種統計

1. 病院事業決算報告書	36
2. 病院事業貸借対照表	38
3. 病院事業損益計算書	40
4. 病院事業医業収益・費用の詳細	41
5. 患者状況	42
6. 事業収入に関する事項	44
7. 事業費に関する事項	45
8. その他 各種データ	46

5 入院病歴統計

入院病歴統計	51
--------	----

1 はじめに

巻 頭 言

病院事業管理者 宮下 浩明

2024年度は診療報酬と介護報酬が同時改定の年でした。診療報酬は+0.88%、薬価材料費が△1.00%となり、実質△0.12%となりました。また2020年に開始された新型コロナウイルス感染症治療の公費補助や病床確保費用の補助金が2024年3月をもって廃止され、これまでコロナ感染症にしっかりと対応していた医療機関は、苦難の道を歩み始めることとなりました。受診控えは、ポストコロナには回復するだろうとの予測は大きくはずれ、どの医療機関も患者数減少のため大きな減収となりました。当院は、2023年度決算では、+1.5億円となんとか黒字を維持することが出来ましたが、2024年度決算は△11.2億円と大きな赤字を計上しています。

当院の入院患者の動向をみますと、新規の入院患者は減少しておりませんが、平均在院日数が年々短縮したため、延べ入院患者数、すなわち病床稼働率は低下してしまいました。国の進める流れではありますが、現在の診療報酬制度では病床稼働率が高くなければ黒字にならないという構造になっています。急性期病院では、人口減少の中、本当に急性期の医療を提供すべき患者を選びなさいということで、低侵襲手術、合併症の少ない治療を行い、近隣の医療介護在宅との連携を進めていけば、必然的に病床は余ってくるようになります。さらに言えば、急性期医療に関しては、より広域から基幹病院に集約化することが求められています。医療人材を含む医療資源も限りがあり、現在の2次医療圏に縛られず、もっと広範な地域での再編を行わなければならない時が来たようです。

2024年度の当院の取組をいくつかお示しします。一人だった病理医が10月に二人体制となりました。病理医の負担軽減が図れたとともに病理診断加算が1から2にランクアップすることが出来、収益につながりました。また、近江八幡市立武佐診療所を市が開設したのですが、医師派遣は当院が担うこととなりました。年が明け1月には、「コマンドセンター（GEヘルスケア・ジャパン）」の運用を開始しました。これは院内のデータを統合的かつリアルタイムに可視化し、入退院業務の効率化と病床管理の負担軽減および質の向上を支援するシステムです。これにより病床の有効利用ならびに退院・転院促進が更に円滑にできることが期待できます。

このように医療を取り巻く環境の変化に柔軟に対応し、住民の命と健康を守るため、「面倒見の良い急性期病院」を目指してまいりますので、皆様方には更なるご支援を頂きますようお願いいたします。

年報発刊にあたって

院長 白山武司

当院では、毎年「病院年報」と「診療案内」を作成しています。「診療案内」は各診療科の特徴をお伝えするメディアとして地域医療連携を念頭に置いておりますが、リアルタイムで情報をする病院ホームページを主体しております。一方、「年報」は1年間の病院における出来事、学会活動や経営状態、病院機能を把握するための基礎的データを毎年同じ形式で提供し、病院の現状を公開する資料と捉えています。われわれ職員としては、1年をふりかえり、また以前と比較して新たな計画を練るための参考にしたいと考えております。

今回公開対象の令和6年は、新型コロナウイルス感染症がいまだ周期的に流行を繰り返すとは言え平均的には軽症化し、それ以前の診療体制に戻っていく年になりました。しかし、数年間のコロナ流行の間に患者さんの入院期間を短縮し、糖尿病などの疾患教育や化学療法などをできるだけ外来でしていく傾向が定着し、毎日の平均入院患者数は少なくなっています。できるだけ日常生活を維持しつつ必要な治療を行うという意味では歓迎すべきことではありますが、病院経営にとっては診療報酬の改定とともに厳しさをますことになりました。

当院では救急や急性期医療を中心におくことから、手術やカテーテル治療、内視鏡治療の実施数増加、少子化の中で近隣の小児科・産科が減少する中、当院が代わりに引き受けて十分な診療ができるよう取り組んできたところです。それには人材確保も必要で、職員の働き方やモチベーションの改善も同時並行ですすめ、RPA等による自動化やデジタル化、タスクシフト・シェアのさらなる整備も進めました。

今回の年報をもとに、複数年の経時的比較あるいは他病院との比較により、さまざまな気づきを得て今後の病院でのよりよい活動につなげたいと考えております。またご覧いただいた多方面からのご助言も歓迎いたします。よりよい病院に向けて職員一同努力したいと思います。よろしく願い申し上げます。

2 病院の概要

病院の概要

医療機関名	近江八幡市立総合医療センター
開設者	近江八幡市長 小西 理 (こにし おさむ)
事業管理者	宮下 浩明 (みやした ひろあき)
院長	白山 武司 (しらやま たけし)
開設年月日	平成18年10月1日
住所	〒523-0082 滋賀県近江八幡市土田町1379番地 TEL 0748-33-3151 FAX 0748-33-4877
診療(標榜)科	総合内科、脳神経内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、呼吸器内科、腎臓内科、代謝・内分泌内科、血液内科、消化器外科、形成外科、救急診療科、病理診断科、リウマチ・膠原病内科
病床数	407床 【内訳】 一般 361床 ICU 6床 HCU 27床(内、15床休床) NICU 9床 感染症 4床
医療機関指定等	健康保険法指定医療機関、国民健康保険法療養取扱機関、労働者災害補償保険法医療機関、母子保険法養育医療指定医療機関、生活保護法指定医療機関、原子爆弾被爆者一般疾病指定医療機関、児童福祉法育成医療指定医療機関、指定自立支援医療機関(育成医療・更生医療)、指定養育医療機関、原子爆弾被爆者一般疾病指定医療機関、児童福祉法育成医療指定医療機関、身体障害者福祉法指定医療機関、身体障害者福祉法更生医療指定医療機関、結核予防法指定医療機関、第二種感染症指定医療機関、第一種協定指定医療機関、臨床研修指定病院、地域医療支援病院、開放型病院、日本医療機能評価機構認定病院、救命救急センター、災害拠点病院、救急告示病院、地域周産期母子医療センター、助産施設、母体保護法指定医療機関、小児慢性特定疾病医療費助成指定医療機関、滋賀県地域がん診療連携支援病院、滋賀県肝疾患専門医療機関、滋賀県肝がん・重度肝硬変治療研究推進事業、滋賀県肝がん・重度肝硬変治療指定医療機関、難病医療費助成指定医療機関、滋賀県難病診療分野別拠点病院、滋賀県難病医療協力病院(呼吸器)、エイズ治療協力病院、原子力災害医療協力機関、一次脳卒中センター、近畿ブロック小児がん連携病院、紹介受診重点医療機関
看護基準	7対1看護配置
その他	手術室7室(内、バイオクリーン室1室) 分娩設備3(内、LDr型1室) GCU6床 無菌室6床 無菌室対応可能4床 ヘリコプター緊急離発着場 医師研修棟併設 【第三者評価】 日本医療機能評価機構病院機能評価認定(一般病院2、3rdG:Ver.2.0) 日本適合性認定協会IS015189:2012認定

各医学会の認定状況

1	日本内科学会認定内科認定医教育関連施設	41	日本麻酔科学会認定麻酔指導病院
2	日本循環器学会認定循環器専門医研修施設	42	日本プライマリ・ケア連合学会認定研修施設
3	日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設	43	日本放射線科専門医修練機関認定施設
4	日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設	44	日本病理学会病理専門医研修登録施設
5	浅大腿動脈ステントグラフト実施施設	45	日本核医学専門医教育病院
6	日本ステントグラフト実施基準委員会 腹部ステントグラフト実施施設	46	日本病態栄養学会認定栄養管理・NST実施施設
7	日本ステントグラフト実施基準委員会 胸部ステントグラフト実施施設	47	日帰り人間ドック実施指定施設
8	三学会構成心臓血管外科専門医制度関連施設	48	日本産婦人科学会専門医制度専攻医指導施設
9	下肢静脈瘤に対する血管内レーザー焼灼術の実施基準による実施施設	49	日本手外科学会認定手外科専門医制度関連研修施設
10	日本消化器病学会専門医制度関連施設	50	日本産婦人科内視鏡学会認定研修施設
11	日本消化器内視鏡学会認定施設	51	日本医学放射線学会画像診断管理認証施設
12	日本肝臓学会認定施設	52	NIPTを実施する医療機関(基幹施設)
13	日本血液学会認定医制度研修施設	53	日本臨床細胞学会認定施設
14	日本腎臓学会認定専門医制度研修施設	54	日本臨床細胞学会教育研修施設
15	日本糖尿病学会認定教育施設	55	日本産婦人科内視鏡学会ロボット手術認定研修施設
16	日本高血圧学会専門医認定施設	56	補助人工心臓治療関連学会協議会インペラ部会 Impella実施施設認定
17	日本透析医学会認定施設		
18	日本内分泌学会内分泌代謝科認定教育施設		
19	日本内分泌外科学会内分泌・甲状腺外科専門医制度認定施設		
20	日本外科学会認定・専門医制度修練施設		
21	日本消化器外科学会専門医修練施設		
22	日本乳癌学会専門医制度 認定・関連施設		
23	日本オンコプラスチックサージャリー学会エキスパンダー実施施設		
24	日本オンコプラスチックサージャリー学会インプラント実施施設		
25	日本がん治療認定研修施設		
26	日本整形外科学会専門医制度研修施設		
27	日本脊椎脊髄病学会 椎間板酵素注入療法実施可能施設		
28	日本脊椎脊髄病学会 脊椎脊髄外科専門医基幹研修施設		
29	日本脳神経外科学会専門医訓練施設		
30	日本脳卒中学会研修教育施設		
31	日本神経学会専門医制度准教育施設		
32	日本小児科学会認定医制度研修施設		
33	日本周産期・新生児医学会専門医研修施設		
34	婦人科悪性腫瘍研究機構登録参加施設		
35	日本小児外科学会専門医制度教育関連施設		
36	日本皮膚科学会認定専門医研修施設		
37	日本泌尿器科学会専門医教育施設		
38	日本超音波専門医研修施設		
39	日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設		
40	日本眼科学会専門医研修施設		

近江八幡市立総合医療センター 施設基準一覧

No	届出内容	No	届出内容
1	医療DX推進体制整備加算	51	一般不妊治療管理料
2	一般病棟入院基本料	52	二次性骨折予防継続管理料 1
3	総合入院体制加算 3	53	二次性骨折予防継続管理料 3
4	救急医療管理加算	54	下肢創傷処置管理料
5	超急性期脳卒中加算	55	慢性腎臓病透析予防指導管理料
6	診療録管理体制加算 1	56	院内トリアージ実施料
7	医師事務作業補助体制加算 1	57	外来腫瘍化学療法診療料 1
8	急性期看護補助体制加算	58	外来腫瘍化学療法診療料の注 8 に規定する連携充実加算
9	看護職員夜間配置加算	59	外来腫瘍化学療法診療料の注 9 に規定するがん薬物療法体制充実加算
10	療養環境加算	60	ニコチン依存症管理料
11	重症者等療養環境特別加算	61	開放型病院共同指導料
12	無菌治療室管理加算 1	62	がん治療連携計画策定料
13	栄養サポートチーム加算	63	外来排尿自立指導料
14	医療安全対策加算 1	64	薬剤管理指導料
15	感染対策向上加算 1	65	検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料
16	患者サポート体制充実加算	66	医療機器安全管理料 1
17	重症患者初期支援充実加算	67	在宅血液透析指導管理料
18	褥瘡ハイリスク患者ケア加算	68	在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注 2 に掲げる遠隔モニタリング加算
19	ハイリスク妊娠管理加算	69	在宅腫瘍治療電場療法指導管理料
20	ハイリスク分娩管理加算	70	持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと運動する持続血糖測定器を用いる場合)及び皮下連続式グルコース測定
21	呼吸ケアチーム加算	71	持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと運動しない持続血糖測定器を用いる場合)
22	術後疼痛管理チーム加算	72	遺伝学的検査の注 1 に規定する施設基準
23	後発医薬品使用体制加算 1	73	染色体検査の注 2 に規定する基準
24	病棟薬剤業務実施加算 1	74	BRCA1/2 遺伝子検査
25	病棟薬剤業務実施加算 2	75	先天性代謝異常症検査
26	データ提出加算	76	HPV 核酸検出及び HPV 核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)
27	入退院支援加算	77	ウイルス・細菌核酸多項目同時検出(SARS-CoV-2 核酸検出を含まないもの)
28	認知症ケア加算	78	ウイルス・細菌核酸多項目同時検出(髄液)
29	せん妄ハイリスク患者ケア加算	79	検体検査管理加算(IV)
30	精神疾患診療体制加算	80	国際標準検査管理加算
31	排尿自立支援加算	81	遺伝カウンセリング加算
32	地域医療体制確保加算	82	心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査
33	特定集中治療室管理料 5	83	時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト
34	ハイケアユニット入院医療管理料 1	84	胎児心エコー法
35	新生児特定集中治療室管理料 2	85	ヘッドアップティルト試験
36	小児入院医療管理料 2	86	神経学的検査
37	短期滞在手術等基本料 1	87	補聴器適合検査
38	外来栄養食事指導料の注 2 に規定する施設基準	88	全視野精密網膜電図
39	外来栄養食事指導料の注 3 に規定する施設基準	89	ロービジョン検査判断料
40	心臓ペースメーカー指導管理料の注 5 に規定する遠隔モニタリング加算	90	コンタクトレンズ検査料 1
41	糖尿病合併症管理料	91	小児食物アレルギー負荷検査
42	がん性疼痛緩和指導管理料	92	画像診断管理加算 2
43	がん患者指導管理料イ	93	CT 撮影及び MRI 撮影
44	がん患者指導管理料ロ	94	冠動脈 CT 撮影加算
45	がん患者指導管理料ハ	95	心臓 MRI 撮影加算
46	がん患者指導管理料ニ	96	乳房 MRI 撮影加算
47	糖尿病透析予防指導管理料	97	小児鎮静下 MRI 撮影加算
48	乳腺炎重症化予防ケア・指導料	98	抗悪性腫瘍剤処方管理加算
49	婦人科特定疾患治療管理料	99	外来化学療法加算 1
50	腎代替療法指導管理料	100	無菌製剤処理料

近江八幡市立総合医療センター 施設基準一覧

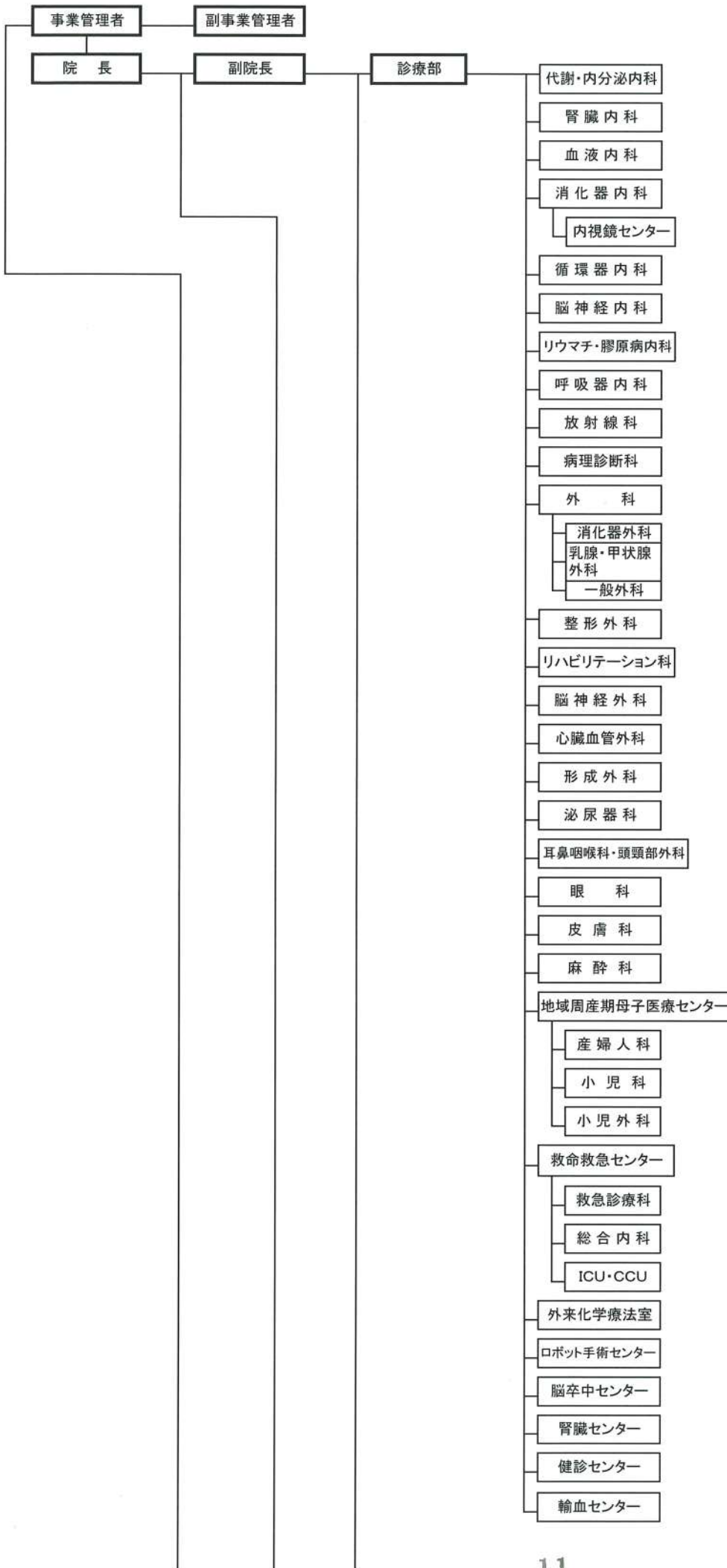
No	届出内容	No	届出内容
101	心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）	151	膀胱水圧拡張術及びハンナ型間質的膀胱炎手術（経尿道）
102	脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）	152	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
103	運動器リハビリテーション料（Ⅰ）	153	腹腔鏡下小切開膀胱悪性腫瘍手術
104	呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）	154	人工尿道括約筋植込・置換術
105	摂食機能療法の注3に規定する摂食嚥下機能回復体制加算2	155	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
106	がん患者リハビリテーション料	156	腹腔鏡下腔式子宮全摘術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
107	硬膜外自家血注入	157	腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮体がんに限る。）
108	エタノールの局所注入（甲状腺）	158	腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮頸がんに限る。）
109	エタノールの局所注入（副甲状腺）	159	腹腔鏡下子宮瘢痕部修復術
110	人工腎臓	160	体外式膜型人工肺管理料
111	導入器加算2及び腎代替療法実績加算	161	医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術
112	透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	162	医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術（遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する乳房切除術に限る。）
113	下肢末梢動脈疾患指導管理加算	163	医科点数表第2章第10部手術の通則の19に掲げる手術（遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮付属器腫瘍摘出術）
114	ストーマ合併症加算	164	輸血管理料Ⅰ
115	組織拡張器による再建手術（乳房（再建手術）の場合に限る。）	165	輸血適正使用加算
116	緊急整備固定加算及び緊急挿入加算	166	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
117	椎間板内酵素注入療法	167	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
118	緊急穿頭血腫除去術	168	麻酔管理料（Ⅰ）
119	青髄刺激装置植込術及び青髄刺激装置交換術	169	麻酔管理料（Ⅱ）
120	緑内障手術（緑内障手術（流出路再建術（眼内法）及び水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術）	170	保険医療機関間の連携による病理診断
121	乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術（一連につき）（MRIによるもの）	171	保険医療機関間の連携におけるデジタル病理画像による術中迅速病理組織標本作製
122	乳がんセンチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検（併用）	172	保険医療機関間の連携におけるデジタル病理画像による迅速病理細胞診
123	乳がんセンチネルリンパ節加算2及びセンチネルリンパ節生検（単独）	173	病理診断管理加算2
124	ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後）	174	悪性腫瘍病理組織標本加算
125	経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）	175	看護職員処遇改善評価料58
126	経皮的中隔心筋焼灼術	176	外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）
127	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	177	入院ベースアップ評価料79
128	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術（リードレスペースメーカー）	178	入院時食事療養（Ⅰ）・入院時生活療養（Ⅰ）
129	両心室ペースメーカー移植術（心筋電極の場合）及び両心室ペースメーカー交換術（心筋電極の場合）	179	酸素の購入単価
130	両心室ペースメーカー移植術（経静脈電極の場合）及び両心室ペースメーカー交換術（経静脈電極の場合）		
131	植込型除細動器移植術及び植込型除細動器交換術（心筋リードを用いるもの）及び植込型除細動器交換術（心筋リードを用いるもの）		
132	植込型除細動器移植術（経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの）、植込型除細動器交換術（その他のもの）及び経静脈電極両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術（心筋電極の場合）及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術（心筋電極の場合）		
133	両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術（心筋電極の場合）及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術（心筋電極の場合）		
134	両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術（経静脈電極の場合）及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術（経静脈電極の場合）		
135	大動脈バルーンパンピング法（IABP法）		
136	経皮的下肢動脈形成術		
137	内視鏡的逆流防止粘膜切除術		
138	腹腔鏡下胃切除術（単純切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合））及び腹腔鏡下胃切除術（悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの））		
139	腹腔鏡下胃切除術（単純切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合））及び腹腔鏡下胃切除術（悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの））		
140	腹腔鏡下胃全摘術（単純全摘術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合））及び腹腔鏡下胃全摘術（悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの））		
141	バルーン塞栓下逆行性経静脈的塞栓術		
142	腹腔鏡下肝切除術		
143	体外衝撃波碎石破砕術		
144	腹腔鏡下膵腫瘍摘出術		
145	腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術		
146	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術		
147	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）		
148	腹腔鏡下直腸切除・切断術（切除術、低位前方切除術及び切断術に限る）（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）		
149	体外衝撃波腎・尿管結石破砕術		
150	腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）及び腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）		

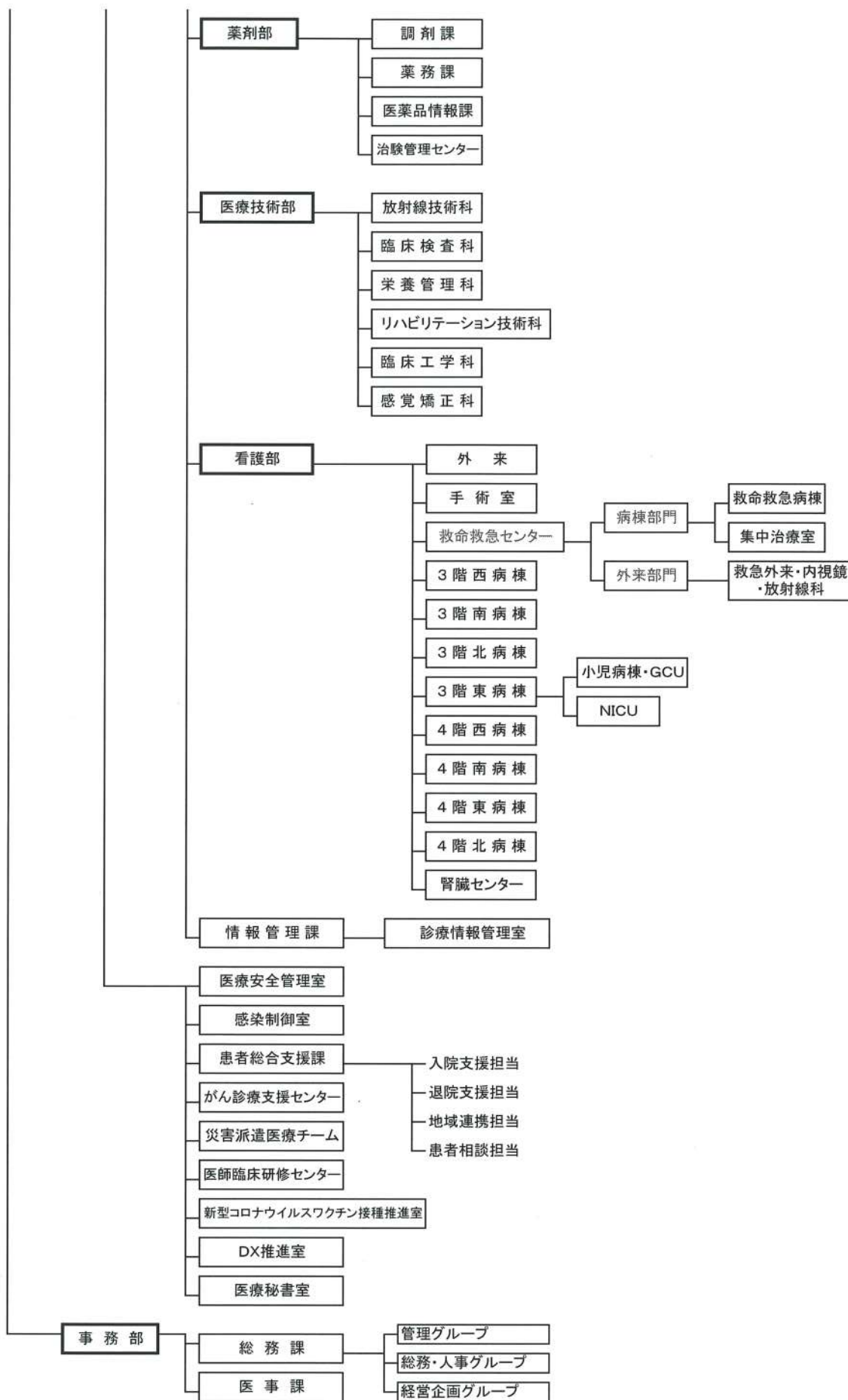
沿革

年月日	内 容
昭和15年 9月 8日	保証責任共生医療購買利用組合連合会八幡病院を設立 (木造2階建、診療科目7科、一般病床70床)
昭和16年11月15日	開院式
昭和39年6月15日	近江八幡市出町395番地に新築移転 (鉄筋コンクリート造4階建、診療科目9科 一般病床100床、結核病床20床の計120床)
昭和40年5月1日	新病舎開設
昭和40年7月31日	総合病院
昭和40年8月16日	救急告示病院
昭和41年4月1日	近江八幡市立八幡病院 (近江八幡市に経営移管)
昭和45年2月16日	一般病床を120床に増床、結核病床20床を廃止
昭和45年3月11日	一般病床を160床に増床
昭和48年4月1日	近江八幡市民病院 (名称変更)
昭和48年12月14日	第一次増築整備事業竣工 (鉄筋コンクリート造5階建、一般病床286床)
昭和49年3月1日	血液透析開始
昭和54年5月31日	脳神経外科を設置
昭和55年3月18日	神経内科を設置
昭和55年4月23日	第二次増築整備事業竣工 (鉄筋コンクリート造5階建、一般病床368床、 診療部内拡充、人工透析室整備)
昭和59年5月28日	一般病床403床
昭和60年3月27日	第三次増築整備事業竣工 (鉄筋コンクリート造5階建、一般病床403床、 救急室、手術室、透析室移転拡充)
昭和61年7月1日	医療事務電算化
昭和63年1月29日	MR棟竣工
昭和63年2月29日	第1回B病棟 (第1期旧館分) 改修工事完了
昭和63年9月1日	3基準 (基準看護・給食・寝具設備) 変更申請承認、特2類
平成元年3月31日	第2回B病棟 (第1次増築分) 改修工事完了
平成元年5月16日	自治体立優良病院自治大臣賞受賞
平成3年3月15日	職員宿舎「美郷寮」竣工
平成4年12月1日	滋賀県腎移植推進・情報センターを設置
平成5年12月1日	基準看護変更申請承認 (特2類264床、特3類139床)
平成6年2月1日	夜間看護加算申請承認 平成6年4月1日改正 夜間勤務等看護 (Ⅱ)
平成6年10月28日	新看護基準届出受理 (2.5対1看護料、看護A加算、13対1看護補助料)
平成8年4月1日	健診センター開設
平成11年4月1日	新看護基準変更届出受理 (感染症病床4床承認)
平成12年4月1日	一般病棟入院基本料届出受理 (Ⅰ群入院基本料2、10対1看護補助加算)
平成13年3月	P F I による新病院建設決定
平成13年9月14日	地域医療連携室及び国際カンファレンスルーム設置
平成14年4月1日	薬剤院外処方開始
平成15年4月1日	救急診療科設置 医療安全管理室設置
平成15年9月1日	女性専用外来開設
平成15年10月	全国自治体病院協議会総務大臣表彰 臨床研修指定病院
平成16年4月1日	地方公営企業法の全部適用 (管理者設置)
平成16年6月1日	米国グランドラピッズ市スペクトラムヘルス病院への職員派遣 (看護師・薬剤師)

年月日	内 容
平成16年10月	新病院建設着工
平成17年3月	災害派遣医療チーム (DMAT) 発足
平成17年4月1日	小児外科開設
	県地域周産期母子医療センター認定
平成17年10月1日	事業管理者と院長の分離
平成18年4月1日	一般病棟10対1入院基本料取得
平成18年4月26日	新病院竣工式 (P F I 近江八幡(株)主催)
平成18年9月3日	県総合防災訓練実施 (会場: 新病院)
平成18年9月16日	新病院開院式及び市民見学会
平成18年9月28日	新病院移転開始
平成18年10月1日	名称を「近江八幡市立総合医療センター」に改称し新病院開院 (鉄筋コンクリート造5階建・免震構造・延床面積33,873㎡)
	完全院外処方実施
	事業管理課設置 (P F I モニタリング)
	救命救急センター設置
	回復期リハビリテーション病棟設置
平成19年4月1日	院内保育所365日開所、週3回24時間保育実施
平成19年6月1日	医療技術部に輸血管理科を設置
平成19年12月	医療センターあり方委員会の設置
平成19年12月17日	病院機能評価Ver. 5.0 取得
平成20年1月21日	医療センターあり方委員会から提言を受ける
平成20年12月24日	P F I 契約の解除合意
平成21年4月1日	P F I 契約解除により市直接運営に変更
平成21年6月1日	地域医療支援病院取得
平成22年10月1日	がん診療連携支援病院指定
平成23年4月1日	小児入院医療管理料2取得
	急性期看護補助体制加算1取得
平成23年11月15日	磁気共鳴断層撮影装置 (M R I) 設置
平成24年12月17日	病院機能評価Ver. 6.0 取得 (更新)
平成25年3月22日	東近江医療圏地域医療再生計画に基づき高規格救急車配置
平成25年7月1日	回復期リハビリテーション病棟 (50床) を一般病床へ転換 心臓血管外科常勤医2名体制 (心臓・大血管手術本格稼働)
平成25年10月1日	総合医療センターロゴマーク公募・選定
平成25年12月27日	研修棟竣工 (鉄骨造2階建・延床面積645㎡)
平成26年1月13日	総合医療情報システム更新 (電子カルテシステム他)
平成26年3月31日	災害派遣医療チーム派遣体制整備事業によるDMAT通信自動車配置
平成26年7月31日	東側駐車場 整備
平成27年3月1日	第3血管カテーテル室 増設
平成27年4月28日	京滋ドクターヘリ 運航開始
平成27年7月1日	一般病棟7対1入院基本料 取得
平成28年1月29日	320列全身用X線CT撮影装置 設置
平成28年4月1日	玄関前駐車場 (ハートフル駐車場) 整備
平成28年7月1日	外来化学療法室の整備・拡張
平成28年10月1日	地域包括ケア病棟入院料1 取得 (一般病床48床からの転換)
平成28年10月8日	開院10周年記念式典
平成29年3月6日	入退院支援室 設置
平成29年5月29日	検体検査管理加算 (IV) 取得
平成29年8月31日	緩和ケア外来 診療開始
平成29年12月17日	病院機能評価 3rdG:Ver1.1 認定 (更新)
平成30年4月1日	治験センター開設
平成30年7月22日	脳死下臓器提供 (1例目) (6歳未満児)
平成30年10月1日	がん診療連携部開設
令和元年9月1日	脳卒中センター開設
令和元年12月28日	3.0テスラMRI装置 設置
令和2年1月22日	GCU完成 (NICU9床、GCU6床)

年月日	内 容
令和2年3月15日	新型コロナウイルス感染症陽性患者受入れ
令和2年10月1日	医療機関ネットワーク事業参画（消費者庁）
令和3年1月4日	コロナ専用病床の運用開始（12床）
令和3年1月10日	総合医療情報システム更新（電子カルテシステム他）
令和3年1月22日	新型コロナウイルスワクチン接種推進室設置
令和3年5月28日	臨床検査科IS015189認定
令和4年4月1日	DPC特定病院群指定（～令和5年3月31日まで）
令和4年4月1日	医療DX推進室設置
令和4年6月1日	5階一般病床（15床）をハイケアユニットへ転換
令和4年7月1日	手術支援ロボット（ダビンチXi）設置
令和4年12月17日	病院機能評価 3rdG:Ver2.0 認定（更新）
令和5年1月1日	地域包括ケア病棟（48床）を一般病床へ転換
令和5年2月14日	学校法人聖泉学園聖泉大学連携協定締結
令和5年2月21日	高気圧酸素療法開始
令和5年8月1日	周術期口腔ケア医科歯科連携開始
令和5年8月1日	紹介受診重点医療機関指定
令和5年8月3日	ポケサポ導入（DX推進の一環として）
令和6年1月10日	特定労務管理対象機関指定（B水準）
令和6年4月1日	第一種協定指定医療機関指定
令和6年4月1日	医療メディエーターの配置
令和6年4月22日	がん患者サロンよしぶえ再開（コロナ禍中は中断）
令和6年5月1日	救命救急病棟の病棟再編を実施、5階HCU病棟（15床）を休床
令和6年6月1日	精神科の定期対診及び、臨時往診体制の整備
令和6年10月4日	近江八幡市立武佐診療所開院（医師等スタッフの派遣）
令和6年11月1日	AI問診の開始（DX推進の一環として）





職種別職員数 年度別推移

(単位：人)

職 種	H29.4	H30.4	H31.4	R2.4	R3.4	R4.4	R5.4	R6.4
企業医療職（１）給料表職員	66	69	68	65	65	66	68	64
医 師	66(49)	69(47)	68(43)	65(49)	65(57)	66(53)	68(57)	64(59)
企業医療職（２）給料表職員	107	110	106	104	101	104	108	106
放射線技師	16	16	16	16	16(1)	15(1)	15(1)	15(1)
臨床検査技師	20(7)	21(8)	19(7)	19(8)	18(9)	19(10)	18(10)	16(10)
薬剤師	23	24	24	22(1)	20(2)	22(2)	23(1)	25(1)
CRC		0(1)	0(2)	0(2)	0(2)	1(1)	1(1)	1(1)
理学療法士	14(7)	15(6)	14(5)	14(5)	13(6)	13(6)	14(6)	14(6)
作業療法士	5	5	5(1)	5(1)	6	6	6	6
言語聴覚士	4	4	4	4	4	4	5	5
臨床工学技士	15	15	15	15	15(1)	15(2)	17(1)	15(1)
視能訓練士	4	4	3	3	3	3	3	3
管理栄養士	6(6)	6(6)	6(6)	6(6)	6(5)	6(6)	6(6)	6(6)
企業医療職（３）給料表職員	403	415	418	416	412	412	421	438
看護師	399(41)	411(39)	415(53)	415(53)	411(46)	411(45)	420(49)	437(52)
准看護師	4(6)	4(2)	3(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)
企業行政職（１）給料表職員	31	32	31	32	31	32	30	32
事務員	31(67)	32(67)	31(64)	32(73)	31(76)	32(80)	30(82)	32(77)
企業行政職（２）給料表職員	2	2	1	1	1	1	1	1
労務員	1	1	1	1	1	1	1	1
看護助手	1(32)	1(34)	0(32)	0(29)	0(28)	0(27)	0(25)	0(26)
診療助手	0(14)	0(14)	0(14)	0(14)	0(14)	0(13)	0(12)	0(13)
合 計	609	628	624	618	610	615	628	641
総 合 計	838	852	852	860	858	862	880	895

*（ ）内は、再任用職員、常勤嘱託および臨時職員数（R2～再任用職員および会計年度任用職員数）

3 業績集

1. 著書・論文

代謝・内分泌内科

1) 医療者が持つ糖尿病に対するスティグマの評価 - 医療者へのアンケート調査結果 -

片山初美、卯木 智

雑誌名 糖尿病

巻号 Vol.67 No.11 頁 p.467 - 475

年月 2024.11

2) Effects of laparoscopic sleeve gastrectomy on weight loss and metabolic improvement in subjects aged 65 years or older: a sub analysis of J-SMART study

Watanabe Y, Yamaguchi T, Sasaki A, Naitoh T, Matsubara H, Yokote K, Okazumi S, Ugi S, Yamamoto H, Ohta M, Ishigaki Y, Kasama K, Seki Y, Tsujino M, Shirai K, Miyazaki Y, Masaki T, Nagayama D, Tatsuno I, Saiki A

雑誌名 Diabetology International

巻号 Vol.16 No.1 頁 p.56 - 64

年月 2024.10

3) インスリン自己注射を行っている糖尿病患者の負担感に影響を与える要因

片山初美、卯木 智

雑誌名 日本糖尿病教育・看護学会誌

巻号 28巻 2号 頁 p.151 - 157

年月 2024.12

腎臓内科

1) Effects of 1week inpatient multidisciplinary care for chronic kidney disease prior to outpatient collaborative care

Okuno N, Kado H, Segawa H, Hatta T

雑誌名 Clinical and Experimental Nephrology

巻号 Vol.28 No.9 頁 p.910 - 916

年月 2024.9

2) CKD 患者のセルフケア行動および認識尺度原案の作成

片山初美、木内ひとみ、中川早苗、山下実保子、門浩志

雑誌名 日本腎不全看護学会誌

巻号 Vol.26 No.2 頁 p.29-36

年月 2024.10

3) Takotsubo Syndrome Development immediately following hemodialysis initiation

Kurose R, Mihara Y, Fujikita A, Matsumoto K, Nakamura M, Ogata A, Yamauchi A, Ida T, Kado H, Hatta T

雑誌名 Internal Medicine

巻号 Vol.64 No.6 頁 p.851 - 856

巻号 2025.3

消化器内科

1) High neutrophil-to-lymphocyte ratio at *Helicobacter pylori* eradication increases the risk of eradication failure and post-eradication gastric cancer.

Yasuda T, Yagi N, Omatsu T, Kitae H, Nakahata Y, Yasuda Y, Sakamoto N, Obora A, Murakami Y, Kojima T.

雑誌名 Scandinavian J.of Gastroenterology

巻号 Vol.59 No.12 頁 p.1277 - 1288

年月 2024.12

2) Urolithin A-mediated augmentation of intestinal barrier function through elevated secretory mucin synthesis.

Yasuda T, Takagi T, Hashimoto H, Kajiwara M, Azuma Y, Kitae H, Hirai Y, Mizushima K, Doi T,

Inoue K, Dohi O, Yoshida N, Uchiyama K, Ishikawa T, Konishi H, Ukawa Y, Kohara A, Kudoh M, Inoue R, Naito Y, Itoh Y.

雑誌名 Scientific Reports

巻号 Vol.14 No.1 頁 p.15706

年月 2024.7

3) A cross-sectional study on the relationship between nutrient/food intake and gut microbiota in frailty among older community residents: The Kyotango study

Naito Y, Yasuda T, Kitae H., Takagi T, Mizushima K., Koyoma T., Inoue R., Ouchi N., Adachi A., Kamitani T., Matoba S

雑誌名 J. of clinical biochemistry and nutrition

巻号 Vol.75 No.2 頁 p.161 - 173

年月 2024.9

小児外科

1) 小児外科疾患患者と虐待

竹本正和

雑誌名 小児外科

巻号 Vol.56 No.11 頁 p.1169 - 1173

年月 2024.11

心臓血管外科

1) 右室腔へのミサイル塞栓の手術

乃田浩光、松林景二、松岡健太郎、上山克史

雑誌名 胸部外科

巻号 Vol.77 No.8 頁 p.567 - 571

年月 2024.8

2) 鈍的外傷性大動脈破裂に対してチムニー法を併施した胸部ステントグラフト内挿術の1例

乃田浩光、松林景二、松岡健太郎、上山克史

雑誌名 胸部外科

巻号 Vol.77 No.9 頁 p.706 - 709

年月 2024.9

血液内科

1) 京都血液臨床研究グループ (KOTOSG) による 15 年間の臨床研究に基づくびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の診療課題と展望

雑誌名 臨床血液

巻号 Vol.66 No.3 頁 p.153 - 164

年月 2025.3

2) The real-world efficacy and safety of frontline therapy of obinutuzumab plus bendamustine for untreated high-tumor-burden follicular lymphoma

Nagata H, Tsukamoto T, Takahashi R, Okano A, Uchiyama H, Kawata E, Uoshima N, Kaneko H, Fuchida S, Nishiyama D, Nakao M, Fujino T, Mizutani S, Shimura Y, Kuroda J

雑誌名 International Clinical Oncology

巻号 Vol.30 No.3 頁 p.593 - 603

年月 2025.3

救急診療科

1) 後腹膜魚骨穿孔に対し腹膜前腔鏡視下手術を施行し得た 1 症例

大坂雅史、田畑貴久

雑誌名 日本腹部救急医学会雑誌

巻号 Vol.44 No.3 頁 p.529 - 532

年月 2024.3

薬剤部

1) 電解質と CKD の深い関係 薬学管理が必要な理由

林 八恵子

雑誌名 月刊「薬局」

巻号 Vol.175 No.5 頁 p.50 - 56

年月 2024.4

2) RPA を利用した持参薬切り替え確認業務における有効性の検討

林 八恵子

雑誌名 滋賀県病院薬剤師会誌

巻号 Vol.48 No.1 頁 p.5 - 7

年月 2025.1

3) 心不全を治療すれば腎機能低下の進展を抑制できる？

林 八恵子

雑誌名 月刊薬事

巻号 Vol.67 No.3 頁 p.126 - 133

年月 2025.5

臨床検査科

1) ドライブプレート「DP1R」における薬剤感受性検査の有用性の検討及び臨床分離株を用いた薬剤感受性調査

近澤秀己

雑誌名 医学検査

巻号 Vol.73 No.4 頁 p.674 - 683

年月 2024.10

看護部

4 S 病棟

1) 小児（6歳未満）2例と国内初の COVID-19 陽性ドナーからの脳死下臓器提供を経験して～臓器提供について今後の課題と展望～

中田三樹子

雑誌名 日本臨床腎移植学会雑誌

巻号 Vol.12 No.1 頁 p.106 - 109

年月 2024.7

外来

1) CKD 患者のセルフケア行動および認識尺度原案の作成

片山初美、木内ひとみ、中川早苗、山下実保子、
門 浩志

雑誌名 日本腎不全看護学会誌

巻号 Vol.26 No.2 頁 p.29 - 36

年月 2024.10

2) インスリン自己注射を行っている糖尿病患者の負担感に影響を与える要因

片山初美、卯木 智

雑誌名 日本糖尿病教育・看護学会誌

巻号 Vol.28 No.2 頁 p.151 - 157

年月 2024.12

3) 医療者が持つスティグマの評価－医療者へのアンケート調査結果－

Evaluation of diabetes stigma within health care professionals – Results of survey of health care professionals

片山初美、卯木 智

雑誌名 糖尿病

巻号 Vol.67 No.12 頁 p.467 - 475

年月 2024.11

患者総合支援課

1) 訪問看護師が認識する心不全の後期高齢者のセルフケアを支える在宅チームの関わり

近野由美、南谷志野、木村知子

雑誌名 日本看護管理学科誌

巻号 Vol.28 No.1 頁 p.174 - 182

年月 2024

2) 一般病院の外来で勤務する非正規看護職員が現職場で職務継続できる要因

谷川摩里子、南谷志野、木村知子

雑誌名 聖泉看護学研究

巻号 Vol.14 頁 p.23 - 31

年月 2025.3

2. 学会発表・講演

代謝・内分泌内科

1) 医療者が糖尿病に抱くスティグマと糖尿病患者自身が抱くスティグマについて

① 糖尿病患者に対して行ったスティグマ調査結果

片山初美、卯木 智

② 医療者に対して行ったスティグマ調査

卯木 智、片山初美

第 67 回日本糖尿病学会年次学術集会

東京 2024.5.17~19

2) 糖尿病教育入院で見つかった Cushing の 1 例

川上夏実、竹中大輔、小林大地、卯木 智

第 245 回日本内科学会近畿地方会

京都市 2024.8.31

3) 頭部外傷後の意識障害をきたした下垂体卒中の 1 例

上田 悠、小林大地、池田和弘、卯木 智、

齋藤 実

第 245 回日本内科学会近畿地方会

京都市 2024.8.31

4) 血管内リンパ腫に対する化学療法が汎下垂体機能低下症を改善させた 1 例

小林大地、川上夏実、前倉知佳、高橋良一、

卯木 智

第 246 回日本内科学会近畿地方会

大阪市 2024.12.14

腎 臓 内 科

(腎臓センター)

1) 透析患者への運動療法介入の現状

堀 智子、小西紗希、川崎裕美、犬井小夜子、

宮崎悠希、奥村高弘、門 浩志

第 69 回透析医学会学術集会・総会

横浜市 2024.6.8

2) 高齢維持透析患者で発症したレミエール症候群の一例

藤北明日香、中山和輝、酒井毬花、緒方愛佑美、

井田智治、門 浩志、八田 告

第 45 回滋賀・腎透析研究会

大津市 2024.9.15

3) 膜性腎症の再発に対してリツキシマブ投与が寛解導入と寛解維持に有用であった 2 例

酒井毬花、門 浩志、中山和輝、藤北明日香、

緒方愛佑美、井田智治、八田 告

第 54 回日本腎臓学会西部学術大会

姫路市 2024.10.5

4) 高齢維持透析患者で発症したレミエール症候群の一例

藤北明日香、八田 告、門 浩志、三原 悠、

井田智治、松本憲治、酒井毬花、中山和輝

第 54 回日本腎臓学会西部学術大会

姫路市 2024.10.6

5) 慢性腎臓病はどのように進行するのか

門 浩志

第 13 回腎臓内科市民公開講座

近江八幡市 2024.10.20

6) 家庭の事情で渡豪し溢水状態で帰国した 1 例

緒方愛佑美、井田智治、藤北明日香、酒井毬花、

中山和輝、瀬川裕佳、八田 告、門 浩志

第 30 回日本腹膜透析医学会学術集会・総会

福岡市 2024.11.16

7) 腎保護を目的とした血圧管理

門 浩志

高血圧から滋賀県健康寿命を考える会

Web 配信 2025.1.16

消化器内科

1) 当院における HCV 抗体陽性者に対する院内連携の取り組み

楊 孝治

滋賀県肝炎対策トップセミナー（日常診療における説明責任～肝炎ウイルス検査結果を伝え忘れないために～）

Web 配信 2024.5.25

2) 当院における超音波内視鏡下肝胃吻合術（EUS-HGS）の治療成績の検討

渡邊直人

第 29 回近江八幡内科臨床研究会

近江八幡市 2024.6.6

3) HCV 陽性者拾い上げに対するナッジ理論の有用性～医療クラークだからできること～

内海雅美、楊 孝治、赤松尚明

第 60 回日本肝臓学会総会

熊本市 2024.6.14

4) 画像強調内視鏡を用いた十二指腸非乳頭部上皮性腫瘍の視認性に関する多施設共同研究

眞寄美佳、北江博晃

、山内克真、中野貴博、

辻 俊史

第 112 回日本消化器内視鏡学会

大阪市 2024.6.29

5) Nivolumab による irAE 硬化性胆管炎の一例

山本晃樹、高塚京華、呉林方舟、横谷優作、

眞寄美佳、渡邊直人、北江博晃、楊 孝治、

赤松尚明

第 88 回滋賀消化器研究会

大津市 2024.7.13

6) 超音波内視鏡下経直腸的ドレナージ術が奏効した骨盤内膿瘍の小児 2 例

横谷優作、山本晃樹、高塚京華、呉林方舟、眞寄美佳、渡邊直人、北江博晃、楊 孝治、赤松尚明

第 18 回滋賀胆膵若手内視鏡医の会

草津市 2024.11.8

7) 健診にて指摘された Cronkhite-Canada 症候群疑診の 1 例

眞寄美佳、山本晃樹、高塚京華、呉林方舟、

横谷優作、渡邊直人、北江博晃、楊 孝治、

赤松尚明

令和 6 年度銀杏会学術集談会

京都市 2024.11.23

8) 膵がんを正しく知ろう～膵がん診療の現状と最新治療

渡邊直人

第 22 回東近江医療圏がん診療公開講座 進化するがん診療～がんを知り がんに挑む～

近江八幡市 2024.11.30

9) Nivolumab による免疫関連有害事象(irAE)胆管炎の一例

山本晃樹、高塚京華、呉林方舟、横谷優作、

眞寄美佳、渡邊直人、北江博晃、楊 孝治、

赤松尚明

第 122 回日本消化器病学会近畿支部例会

京都市 2025.2.15

血液内科

1) 慢性骨髄性白血病（CML）の病態と治療

高橋良一

日本化薬メディカル Web セミナー@造血器腫瘍

Web 開催 2024.6.13

2) 未治療濾胞性リンパ腫に対する R-CHOP 療法と比較したオビヌツズマブ+ベンダムスチン療法の実臨床成績

長田浩明、塚本 拓、内山人二、高橋良一、
河田英里、魚嶋伸彦、兼子裕人、淵田真一、
西山大地、中尾光成、藤野貴大、水谷信介、
志村勇司、黒田純也、古林 勉
第 86 回日本血液学会学術集会
京都市 2024.10.11～13

3) アシミニブを使用した TKI 不耐容 CML 症例
岡野 晃

Novartis Hematology Seminar in Shiga
草津市 2024.11.21

座長等

1) Hematology Update Seminar
座長 (講演 1) 高橋良一
草津市 2024.6.26

2) 近江八幡地区感染対策セミナー
開会の辞 高橋良一
近江八幡市 2024.7.25

3) 第 17 回東近江がん治療カンファレンス
司会 (特別講演) 高橋良一
東近江市+Web 2024.10.3

4) 多発性骨髄腫セミナー
座長 (セッション) 高橋良一
大津市 2024.10.23

5) Abecma Conference in Shiga
ディスカッション司会 高橋良一
大津市 2024.11.8

6) 血液腫瘍セミナー in 大津
座長 (Session 2) 高橋良一
大津市 2024.11.15

7) Kyoto Hematology Seminar 2024
～ CAR-T 治療の位置づけ ～
座長 (基調講演) 高橋良一

京都市 2024.11.29

8) これからの高リスク AML 治療を考える
ディスカッサント 高橋良一
第 2 回淡海血液カンファレンス
Web 配信 2024.11.27

脳 神 経 内 科

1) 急激な経過をたどった細菌性髄膜脳炎の 2 剖
検

松尾宏俊、細川洋平、高橋 央、丹藤 創、
伊東恭子

第 65 回日本神経病理学会総会学術集会
下関市 2024.5.16～18

2) 組織学的検索にて MM 1 型と MM 2 C 型の混
在を認めた孤発性 Creutzfeldt-Jakob 病の 1 剖検
例

矢端博行、小川暢弘、松尾宏俊、赤木明生、
岩崎 靖、寺島智也、漆谷 真

第 65 回日本神経病理学会総会学術集会
下関市 2024.5.16～18

3) 当院における脳梗塞の 10 年生存率と死因の
検討

松尾宏俊

第 29 回近江八幡内科臨床研究会
近江八幡市 2024.6.6

4) 筋萎縮性側索硬化症の 5 剖検例における疾患
多様性の臨床病理学的検討

松尾宏俊、細川洋平、高橋 央、丹藤 創、
漆谷 真、水野敏樹、伊東恭子

第 65 回日本神経学会学術大会
東京 2024.5.29～6.1

5) 晩年まで日常生活動作が比較的保たれていた
筋萎縮性側索硬化症の 1 剖検例

松尾宏俊、濱田新七、田村亮太、矢橋博行、
山川 勇、内中将貴、丹藤 創、漆谷 真、
伊東恭子

日本神経学会第 128 回近畿地方会
大阪市 2024.7.6

6) 晩年まで日常生活動作が比較的保たれていた
筋萎縮性側索硬化症の 1 剖検例

松尾宏俊、濱田新七、田村亮太、矢端博行、
山川 勇、内中将貴、丹藤 創、漆谷 真、
伊東恭子

第 25 回日本神経病理学会近畿地方会
京都市 2024.8.3

7) 抗 Aβ 療法の導入に躊躇するケースについて
再考する

松尾宏俊 (ケースディスカッション)

認知症診療 Up to Date

Web + 京都市 2024.8.29

8) 急激な経過をたどった細菌性髄膜脳炎の 2 剖
検例

松尾宏俊、細川洋平、高橋 央、丹藤 創、
伊東恭子

第 121 回滋賀県臨床神経勉強会
草津市 2024.9.27

9) 認知症を疑ったら

松尾宏俊

認知症との共生 (令和 6 年度市民公開講座)

近江八幡市 2026.10.26

1 0) 無菌性髄膜炎と多発単神経炎にて発症し、
cyclophosphamide の投与が奏効したシェーング
レン症候群の 1 例

松尾宏俊、田中章浩

第 42 回日本神経治療学会学術集会
千葉市 2024.11.7~9

1 1) 長期にわたる緩解期間を経て再発した脊髄

炎を契機に診断した視神経脊髄炎スペクトラム
障害の 1 例

松尾宏俊、児玉創湖、孫 明子、能登祐一、
藤井ちひろ

日本神経学会 第 129 回近畿地方会
豊中市 2024.12.7

1 2) パーキンソン病治療に関する話題

松尾宏俊

洛東記念カンファレンス

京都市+web 2025.1.25

1 3) 幼少期のポリオ罹患後に運動ニューロン症
状を発症し筋萎縮性側索硬化症と判明した 1 剖
検例

草野侑嗣、松尾宏俊、濱田新七、中村竜太郎、
矢端博行、内中将貴、丹藤 創、漆谷 真、
伊東恭子

日本神経学会 第 130 回近畿地方会
豊中市 2025.3.2

1 4) 認知症診療について ~当院の取り組みを
含めて~

松尾宏俊

認知症診療連携セミナー in 近江八幡

近江八幡市 2025.3.27

1 5) 当院における急性期脳梗塞症例の危険因子
の管理状況の解析

松尾宏俊

STROKE 2025

大阪市 2025.3.6~8

1 6) パーキンソン病治療の最新動向
~ 実態調査に基づく治療戦略 ~

松尾宏俊

Parkinson's Disease Update Seminar

大津市+web 2025.3.15

1 7) 当院における脳梗塞の 10 年生存率と死因

の検討

松尾宏俊

第 47 回滋賀神経疾患研究会

Web 配信 2025.3.21

18) 認知症診療について~当院の取り組みを含めて~

松尾宏俊

認知症診療連携セミナーin 近江八幡

近江八幡市 2025.3.27

座長等

1) STROKE 2025

座長 (一般口演 22) 松尾宏俊

大阪市 2025.3.6~8

2) Migraine Web Seminar

座長 松尾宏俊

Web 開催 2025.3.13

循環器内科

1) AGENT の使用感と今後への期待

鬼界雅一

近畿心血管治療ジョイントライブ (KCJL2024)

大阪市 2024.4.13

2) 循環器チームで挑む積極的脂質低下療法

鬼界雅一

第 29 回近江八幡内科臨床研究会

近江八幡市 2024.6.6

3) 心不全ってどんな病気?

植村雄大

第 3 回「循環器内科」市民公開講座

心不全との付き合い方

~心不全と言われたら...~

近江八幡市 2025.2.15

4) 右冠動脈入口部の硬化を伴う慢性完全閉塞に対して SYNERGY MEGATORON を留置し良好な拡張を得た一例

鬼界雅一

第 44 回 CVIT 近畿地方会

大阪市 2025.3.1

耳鼻咽喉科 頭頸部外科

1) ニボルマブが奏功した上咽頭癌の 1 例 (ポスター)

丁 剛、越知康子

第 48 回日本頭頸部癌学会

浜松市 2024.6.21

2) 耳鼻咽喉科健診時の視線計測による自閉スペクトラム症児が観察する診療場面の明確化 (ポスター)

川端智子、玉川あゆみ、米田照美、西岡靖貴、山本正仁、丁 剛、古株ひろみ

第 71 回日本小児保健協会学術集会

札幌市 2024.6.22

3) 過粘稠性クレブシエラによる側頭部膿瘍の 1 例

石田侑希也、越知康子、丁 剛

第 86 回耳鼻咽喉科臨床学会

福井市 2024.6.29

4) 左頸部リンパ節転移で診断された原発不明悪性黒色腫の一例

越知康子、丁 剛

第 34 回日本頭頸部外科学会

東京 2025.1.31

座長等

1) 第 50 回日本耳鼻咽喉科学会滋賀県地方会

座長 越知康子

草津市 2024.6.9

放射線科

1) 肺がん検診の判定基準について

松尾寿保

令和6年度 第1回滋賀県肺癌検診従事者講習会
大津市 2024.12.15

2) 肺がん検診の判定基準について

松尾寿保

令和6年度 草津市胸部レントゲンを学ぶ会
草津市 2025.2.1

整形外科

1) 当院における化膿性脊椎炎に対する保存療法・手術療法の比較

中村 陽、森 幹士、彌山峰史、西澤和也、今井晋二

中部日本整形外科災害外科学会第142回学術集会
米子市 2024.4.12~13

2) 早期診断できなかった多発性骨髄種による胸椎病的骨折の症例

中村 陽、久我研作

第50回骨折治療学会学術集会
第24回骨盤輪・寛骨臼骨折研究会
仙台市 6.27~30

3) リスフラン関節脱臼骨折に合併する足部コンパートメント症候群の診断についての検討

久我研作、中村 陽、高田大輔、児玉成人

第50回日本骨折治療学会学術集会
仙台市 2024.6.28~29

4) 当院における化膿性脊椎炎に対する保存療法例・手術療法例の比較

中村 陽、森 幹士、彌山峰史、齋藤英貴、

今井晋二

第33回日本脊椎インストゥルメンテーション学会
札幌市 2024.9.20~21

5) 軟部組織再建を施行した手背挫滅症例の検討

久我研作、矢持 良、児玉成人

第51回日本マイクロサージェリー学会学術集会

外科

1) Upside down stomach を呈した食道裂孔ヘルニアの1例

竹本晴彦、有村勇哉、萩野元晴、藤本はるか、小城正大、長田寛之、門谷弥生、秋岡清一、中野且敬

第22回滋賀ヘルニア研究会
大津市 2024.7.6

2) 術前に乳腺 low-grade adenosquamous carcinoma を疑い一期的乳房再建術を行った乳癌の1例

門谷弥生、的場はるか、秋岡清一

第32回日本乳癌学会学術総会
仙台市 2024.7.11~13

3) 当院におけるロボット支援下結腸右半切除術に対する体腔内吻合の短期成績

小城正大、中野且敬、萩野元晴、竹本晴彦、長田寛之

第79回日本消化器外科学会総会
下関市 2024.7.17~19

4) 術後 Adjuvant の決定に苦慮した ER 陽性 HER2 判定困難 (IHC 陽性 ISH 陰性) 乳癌の一例

藤本はるか、門谷弥生、秋岡清一

第80回京滋乳癌研究会
京都市 2024.9.7

5) 腎移植後の血栓性微小血管症

秋岡清一

第 60 回日本移植学会総会

長崎市 2024.9.12~14

6) 自然消退した盲腸原発びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の 1 例

有村勇哉、萩野元晴、藤本はるか、小城正大、

竹本晴彦、長田寛之、門谷弥生、秋岡清一、

中野且敬

第 121 回滋賀県外科医会

草津市 2024.10.19

7) 線維腺腫摘出後 7 か月目で局所再発し、その後急速増大したため 17 か月目で乳房切除を要した葉状腫瘍の 1 例

門谷弥生、的場はるか、小城正大、長田寛之、

中野且敬

第 86 回日本臨床外科学会学術集会

宇都宮市 2024.11.21~23

8) 腹膜播種による消化管狭窄に対処療法として手術を行った後に CDK4/6 阻害薬併用内分泌療法を施行し良好な経過をしている HR+/HER2- de novo Stage IV 乳がんの 1 例

的場はるか、門谷弥生、小城正大、長田寛之、

中野且敬

第 86 回日本臨床外科学会学術集会

宇都宮市 2024.11.21~23

9) 胃癌鏡視下手術前薬物療法におけるオキサリプラチンによる脾腫と血小板減少

長田寛之、有村勇哉、萩野元晴、竹本晴彦、

小城正大、中野且敬

第 37 回日本内視鏡外科学会総会

福岡市 2024.12.5

1 0) 当科における単孔式腹腔鏡下尿管管遺残摘出術 (サンドイッチ法) の工夫

小城正大、中野且敬、有村勇哉、萩野元晴、

竹本晴彦、長田寛之

第 37 回日本内視鏡外科学会総会

福岡市 2024.12.5

1 1) 腎移植後の TMA の傾向と対策、自験例よりの検討

秋岡清一、有村勇也、藤本はるか、萩野元晴、

竹本晴彦、小城正大、長田寛之、門谷弥生、

中野且敬

第 58 回日本臨床腎移植学会

広島市 2025.2.6~8

1 2) 多彩な術後合併症で廃用性障害をきたした ABO 不適合腎移植の 1 例

秋岡清一

第 58 回日本臨床腎移植学会

広島市 2025.2.6~8

1 3) 術前白血球増多を伴う胃癌の 1 例

森下紗衣、長田寛之、有村勇哉、萩野元晴、

竹本晴彦、小城正大、中野且敬

第 208 回近畿外科学会

大阪市 2025.3.1

1 4) 当科におけるロボット支援下結腸癌手術の周術期短期成績に関する検討

中野且敬、有村勇哉、萩野元晴、竹本晴彦、

小城正大、長田寛之

第 17 回日本ロボット外科学会学術集会

宇都宮市 2025.3.7~8

1 5) ロボット支援下胃切除における近赤外蛍光クリップの使用経験

長田寛之、有村勇哉、萩野元晴、竹本晴彦、

小城正大、中野且敬

第 17 回日本ロボット外科学会学術集会

宇都宮市 2025.3.7~8

座長等

1) 第 80 回京滋乳癌研究会

座長（特別講演） 門谷弥生
京都市 2024.9.7

2) 第 121 回滋賀県外科医学会
座長（Session B）中野且敬
草津市 2024.10.19

3) 第 58 回日本臨床腎移植学会
座長（一般演題 口演 10）秋岡清一
広島市 2025.2.6~8

脳神経外科

1) クラゾセンタンナトリウムの使用経験について
丸尾知里
第 50 回日本脳卒中学会学術集会
大阪 2025.3.6~8

2) 最近の急性期脳卒中治療
中島正之
近江八幡市蒲生郡医師会学術講演会
近江八幡市 2025.3.25

泌尿器科

1) 当院における前立腺生検前 MRI の PI-RADS
version 2.1 の有用性の検討
高村俊哉、岡本 麻、松田旭央、牛嶋 壮、
宮下浩明
第 111 回日本泌尿器科学会総会
横浜市 2024.4.27

2) MRI を活用した前立腺がん診断～不要な前立
腺生検を避けるために～
上野彰久
第 21 回東近江医療圏 がん診療公開講座
東近江市 2024.9.7

3) 回転異常を伴う左腎盂尿管移行部狭窄症に対
してロボット支援腹腔鏡下腎盂形成術を施行し
た 1 例

岡本 麻、宮本武典、上野彰久、牛嶋 壮、
宮下浩明

第 257 回日本泌尿器科学会関西地方会
京都市 2024.10.5

4) 乳癌膀胱転移の 1 例

宮本武典、岡本 麻、上野彰久、牛嶋 壮、
宮下浩明

第 41 回滋賀泌尿器科集談会
大津市 2024.10.12

5) 残尿～静かに迫る排尿の危機～

牛嶋 壮

排尿の治療とケアに関する勉強会
近江八幡市 2025.1.30

6) 当院における前立腺癌患者の病診連携について

上野彰久

近江八幡市蒲生郡泌尿器疾患連携懇話会
近江八幡市 2025.2.20

座長等

1) 第 111 回日本泌尿器科学会総会

座長 牛嶋 壮

（一般ポスター12 尿路上皮腫瘍/薬物療法②）

横浜市 2024.4.25

2) 第 111 回日本泌尿器科学会総会

座長 牛嶋 壮

（一般ポスター61 下部尿路/膀胱・尿道）

横浜市 2024.4.27

3) 第 31 回日本排尿機能学会

座長 牛嶋 壮

（一般演題 ポスター8 前立腺肥大症②）

郡山市 2024.9.6

心臓血管外科

1) 下肢静脈瘤へシアノアクリレート使用の血管内塞栓術における工夫 中枢のコントロール、シース抜去法、長距離塞栓
乃田浩光、松林景二、松岡健太郎
第 52 回日本血管外科学会学術総会
別府市 2024.5.29～31

2) 大動脈食道瘻に対して胸部大動脈ステントグラフト内挿術のみ施行後の生存率
乃田浩光、松林景二、松岡健太郎、土田迪貴
第 65 回日本脈管学会学術総会
東京 2024.10.24～25

3) 左肩関節脱臼を契機に外傷性左腋窩動脈損傷をきたし緊急手術により救命した 3 例
土田迪貴、乃田浩光、松林景二、松岡健太郎
第 65 回日本脈管学会学術総会
東京 2024.10.24～25

4) 感染性弓部大動脈瘤への TEVER で Najuta+CTAG で Zone2 留置し救命しえた症例
乃田浩光、松林景二、松岡健太郎、土田迪貴
第 55 回日本心臓血管外科学会学術集会
下関市 2025.2.20～22

5) 術前カテーテル生検で右房粘液腫と診断された心臓血管肉腫の 1 例
松岡健太郎、乃田浩光、松林景二
第 55 回日本心臓血管外科学会学術集会
下関市 2025.2.20～22

病理診断科

1) A795、外巻き弁による早期人工弁機能不全をきたし死亡した維持透析患者の 1 例

古屋 亮、上田 悠、金子明央、濱田新七
2024 年度 第 1 回臨床病理検討会 (CPC)
近江八幡市 2024.5.30

2) 乳腺神経内分泌腫瘍の 2 例
重野恭子、北川勇一、向井理紗、浦崎愛理、長尾智恵理、早寄邦子、濱田新七
第 65 回日本臨床細胞学会総会春期大会
大阪市 2024.6.7～9

3) 晩年まで日常生活動作が比較的保たれていた筋萎縮性側索硬化症の 1 剖検例
松尾宏俊、濱田新七、田村亮太、矢橋博行、山川 勇、内中将貴、丹藤 創、漆谷 真、伊東恭子
日本神経学会第 128 回近畿地方会
大阪市 2024.7.6

4) 晩年まで日常生活動作が比較的保たれていた筋萎縮性側索硬化症の 1 剖検例
松尾宏俊、濱田新七、田村亮太、矢端博行、山川 勇、内中将貴、丹藤 創、漆谷 真、伊東恭子
第 25 回日本神経病理学会近畿地方会
京都市 2024.8.3

5) A792、腎尿管全摘術後に心筋梗塞をきたした症例
岡本 麻、吉岡拓朗、松尾寿保、土屋桂子、菌部優大、濱田新七
2024 年度 第 2 回臨床病理検討会 (CPC)
近江八幡市 2024.9.5

6) A794、進行する筋萎縮により CO2 ナルコーシスをきたし死亡した 1 例
中村竜太郎、藤北明日香、草野侑嗣、松尾寿保、土屋桂子、内中将貴、濱田新七、丹藤 創
2024 年度 3 第回臨床病理検討会 (CPC)
近江八幡市 2024.10.18

7) A0797 整形外科入院中、経皮内視鏡的胃瘻造設術後の早期合併症により致死的転帰をたどった一例

中村 陽、北江博晃、松尾寿保、土屋桂子、田原沙佑美、濱田新七

2024 年度 第 4 回臨床病理検討会 (CPC)
近江八幡市 2025.2.20

8) 幼少期のポリオ罹患後に運動ニューロン症状を発症し筋萎縮性側索硬化症と判明した 1 剖検例

草野侑嗣、松尾宏俊、濱田新七、中村竜太郎、矢端博行、内中将貴、丹藤 創、漆谷 真、伊東恭子

日本神経学会 第 130 回近畿地方会
豊中市 2025.3.2

麻 酔 科

1) 巨大右房血管肉腫摘出術の麻酔経験

藤林智加、角元將嗣、加藤裕紀子、青山武司、布施秋久

日本麻酔科学会 第 70 回関西支部学術集会
大阪市 2024.9.14

産 婦 人 科

1) 初期耐糖能異常検査についての検討

小野哲男、竹川哲史、吉田尚平、伊藤祐弥、大西拓人、松島 洋

第 76 回日本産婦人科学会学術講演会
横浜市 2024.4.19~21

2) 妊娠中の糖代謝異常のスクリーニング-「Covid-19 パンデミック対応」についての検討 (妊娠初期)

小野哲男、吉田尚平、伊藤祐弥、大西拓人、竹川哲史

第 60 回日本周産期新生児医学会学術集会
大阪市 2024.7.13~14

小 児 科

1) 軽度貧血から診断に至った鉄芽救性貧血の男児例

中嶋麻子、吉田 忍、白波瀬明子、谷岡 篤、中井隆雄、石川継洋、江角祐香、萩原恵理、福島由佳、石川珠代、西澤嘉四郎、多賀 崇、張替秀郎、藤原 亨

第 127 回日本小児科学会学術集会
福岡市 2024.4.20~21

2) 当院における救命救急外来で使用した amplitude-integrated EEG の検討

石川珠代、吉田 忍、西澤嘉四郎

第 66 回日本小児神経学会学術集会
名古屋市 2024.5.29~5.30

3) 小児糖尿病サマーキャンプにおける ミニメド™ 770G Hybrid closed loop システムの安全性

中谷恵理、山形雄伸、服部真也、吉崎加奈子、川北理恵、細川悠紀、脇 研自

第 57 回日本小児内分泌学会学術集会
横浜市 2024.10.10~12

4) 当科で経験した新生児・乳児における稀な感染症の 2 例

吉田 忍、福島由佳、中原小百合

第 68 回日本新生児成育医学会学術集会
松本市 2024.11.8~10

救 急 診 療 科

1) 外傷性腎動脈茎部損傷に対して迅速な IVR が奏功した一症例

大坂雅史、池田和弘、松尾寿保、田畑貴久
第 124 回日本外科学会総会
名古屋市 2024.4.18～20

2) 肩関節脱臼の整復後に腋窩に動脈損傷を合併していたことが判明した一例

田畑貴久、乃田浩光、土田迪貴、南 喜人、松岡健太郎、松林景二、大坂雅史、西川真理恵、池田和弘、中上拓男、立川弘孝

第 52 回日本救急医学会総会・学術集会
仙台市 2024.10.13～15

3) 外傷性腹部仮性動脈瘤に対する IVR 後、十二指腸通過障害を来した 1 症例

大坂雅史、池田和弘、西川真理恵、立川弘孝、松尾寿保、萩野元晴、中野且敬、田畑貴久

第 52 回日本救急医学会総会・学術集会
仙台市 2024.10.13～15

4) 遷延する外傷後の意識障害に下垂体卒中を疑った症例

池田和弘、田畑貴久、大坂雅史、小林大地

第 52 回日本救急医学会総会・学術集会
仙台市 2024.10.13～15

5) EWS と有害事象の関連性- 第一報 -

鈴木雄也、山田かの子、板橋達幸、横田耕治、嶋 淳子、田畑貴久

第 52 回日本集中治療医学会学術集会
福岡市 2025.3.15

座長等

1) 第 129 回近畿救急医学研究会

『外傷』座長 大坂雅史

米原市 2025.3.20

薬 剤 部

1) 薬薬連携で取り組む脂質管理

林 八恵子

地域で考える多職種連携と脂質管理
近江八幡市 2024.4

2) 薬剤性腎障害を予防する多職種・多施設の取り組み

林 八恵子

第 5 回 CKD 教育入院発表会
京都市 2024.5

3) 薬学生に知ってほしい薬剤適正使用のための患者フォロー法

林 八恵子

京都薬科大学 6 回生先端臨床薬学特論
京都市 2024.6

4) 初めてでもわかる！がん治療の基本～よく出会うレジメン紹介～

松井 諒

がんとレジメン合同研修会
近江八幡市 2024.6

5) DOAC 服用患者の急性腎障害

小清水春花

KIDS 症例検討 夏合宿

Web 2024.7

6) 古くからある DKI と新しい DKI

林 八恵子

医療薬学フォーラム 2024 シンポジウム 16
熊本市 2024.7.7

7) 薬剤師が取り組む！薬剤性腎症を予防する取り組み

林 八恵子

京都薬科大学卒業教育講座
京都市 2024.8

8) World Café について

加藤 諭美

第 124 回認定実務実習指導薬剤師養成のための
ワークショップ
草津市 2024.8

9) RPA を利用した持参薬切り替え業務の有効性
の検討

林 八恵子

第 44 回滋賀県病院薬剤師会学術大会
草津市 2024.9

1 0) 薬剤師が取り組む慢性心不全患者の管理

林 八恵子

第 18 回日本腎臓病薬物療法学会学術集会
札幌市 2024.9

1 1) 腎臓とサプリメントについて

富岡明絵

第 13 回腎臓内科市民公開講座
近江八幡市 2024.10.20

1 2) おくすりについて

～降圧薬とサプリメントについて～

三上友寛

脳卒中市民公開講座
近江八幡市 2024.10

1 3) 糖尿病薬物治療のエビデンスを薬剤師の視
点から発信してみよう～まずは第一歩を踏み出
そう！～「日常業務の気づきから学会発表まで」

高見麻友

第 12 回日本くすりと糖尿病学会学術集会
仙台市 2024.10

1 4) 認知症の新しいお薬について

加藤諭美

認知症との共生（令和 6 年度市民公開講座）
近江八幡市 2026.10.26

1 5) 新生児医療と薬剤師

門居久嗣

医療プロフェッショナリズム

（東京薬科大学）

東京 2024.11

1 6) グローバル化とデジタル化の中で薬剤師に
できること

小川暁生

第 4 回立命館大学薬学部 卒後教育講演会
草津市 2025.1

1 7) 腎臓病療養指導の普及、CKD 患者から末
期腎不全患者への薬物治療の適正化、地域腎臓の
これまでとこれから

林 八恵子

関西腎と薬剤研究会 会長講演

Web 2025.2

1 8) 当院における急性冠症候群の治療戦略につ
いて

林 八恵子

Next generations ACS conference

Web 2025.2

1 9) 入院～外来まで多職種で取り組む脂質管理

林 八恵子

地域で考える多職種連携と脂質指導

草津市 2025.2

2 0) 心不全薬との付き合い方！

小清水春花

第 3 回「循環器内科」市民公開講座

心不全との付き合い方

～心不全と言われたら・・・～

近江八幡市 2025.2.15

栄養管理科

1) 栄養のお話～つまり何をどれだけ食べたい
いの？～

黒川あかね

第6回 脳卒中 市民公開講座

近江八幡市 2024.10.5

2) 知っておきたいカリウム管理

井上知佳

第13回 腎臓内科 市民公開講座

近江八幡市 2024.10.20

3) 適塩のポイント～美味しく食べてしっかり減塩～

辻森ひろみ

第9回 心臓血管外科 市民公開講座

近江八幡市 2024.11.23

4) 知っているようで知らない栄養と食事のはなし

福原美咲貴

第15回 糖尿病 市民公開講座

近江八幡市 2024.12.1

5) 地域連携における病院管理栄養士の役割

小見山こず恵

つながりネット

近江八幡市 2025.2.13

6) 心臓血管外科術後食変更の取り組みと術後経過の検討

深谷千佳、瀬川裕佳、坂田賀菜、黒川あかね、

東野陽子、小見山こず恵、鹿谷未香、岸本匠、

山田美穂、卯木 智

第40回日本栄養治療学会学術集会

横浜市 2025.2.14

7) 心不全の食事を学ぼう！

坂田賀菜

第3回 循環器内科 市民公開講座

近江八幡市 2025.2.15

1) 「家に帰りたい」を叶えるために多職種の介入で自宅退院を果たした肺気腫・終末期心不全患者の一症例

山中順子、松永梨加、鈴木雄也、北川ひとみ、

中上拓男

第50回日本心臓リハビリテーション学会学術集会

神戸市 2024.7.13

2) 知っておきたい、脳卒中のリハビリテーション

岡部雅斗

脳卒中市民公開講座

近江八幡市 2024.10.5

3) 皆さん、運動されていますか？

～ 腎臓と運動 ～

宮崎悠希

第13回 腎臓内科 市民公開講座

近江八幡市 2024.10.20

4) 認知症とリハビリについて

山口史子

認知症との共生（令和6年度市民公開講座）

近江八幡市 2026.10.26

5) 大腿骨近位部骨折における早期退院支援の取り組み

渡邊淳子、酒井 幸、馬場容子、原田昌宣、

寺井基子、宮崎悠希、森本 茂、本多みづえ、

木下仁美

第62回全国自治体病院学会

新潟市 2024.10.31～11.1

6) 呼吸器リハビリテーションにおける作業療法の役割

山田憲佑、渡邊淳子、酒井 幸、住田真衣、

宮下浩明

第62回全国自治体病院学会

新潟市 2024.10.31～11.1

リハビリテーション科

7) 運動について

渡邊淳子

第 15 回 糖尿病市民公開講座

近江八幡市 2024.12.1

8) 心不全でも体力はつけよう！

森本順子

第 3 回 循環器内科 市民公開講座

近江八幡市 2025.2.15

9) 心不全教育の一環で ACP を実施したことで
本人が望む自宅での看取りが叶った終末期心不全の一症例

山中順子、奥村高弘、林 八恵子、鬼界雅一、

松田悠子、加藤 守、坂田賀菜、北川ひとみ、

中上拓男

第 89 回 日本循環器学会学術集会

横浜市 2025.3.28

臨床検査科

1) 乳腺神経内分泌腫瘍の 2 例

重野恭子、北川勇一、向井理紗、浦崎愛理、

長尾智恵里、早寄邦子、濱田新七

第 65 回日本臨床細胞学会総会（春期大会）

大阪市 2024.6.7～9

2) 腎臓をチェック！～検査のはなし～

小寺あおい

第 13 回腎臓内科市民公開講座

近江八幡市 2024.10.20

3) メロペネム治療中に耐性化した *Klebsiella pneumoniae* の細菌学的及び分子生物学的解析

辻 智美、近澤秀己、桐畑美里、向井理紗、

辰巳滉輝、中村竜也

第 36 回日本臨床微生物学会総会・学術集会

名古屋市 2025.1.24～26

4) 転移性胃がん・卵巣がん・腹膜播種を伴った
乳がんの一例

向井理紗、重野恭子、浦崎愛理、長尾智恵里、

早寄邦子、北川勇一、濱田新七、田原沙佑美

第 60 回滋賀県臨床細胞学会学術集会

守山市 2025.3.15

臨床工学科

1) 腎代替療法について～血液透析と腹膜透析～
島村直投

第 13 回 腎臓内科 市民公開講座

近江八幡市 2024.10.20

2) EWS と有害事象の関連性・第一報 -

鈴木雄也、山田かの子、板橋達幸、横田耕治、

嶋 淳子、田畑貴久

第 52 回日本集中治療医学会学術集会

福岡市 2025.3.15

看護部

外来

1) 医療者が糖尿病に抱くスティグマと糖尿病患者
が抱くスティグマの解離

—医療者と糖尿病患者へのスティグマ調査結果—

”医療者に対して行ったスティグマ調査結果”

片山初美、卯木 智

第 67 回日本糖尿病学会年次学術集会

東京 2024.5.17～19

2) 医療者が糖尿病患者に抱くスティグマと糖尿
病患者自身が抱くスティグマについて

片山初美

第 29 回日本糖尿病教育看護学術集会

京都市 2024.9.21～22

3) 先端恐怖症妊婦の自己注射と血糖測定の療養

支援

片山初美

第40回日本糖尿病・妊娠年次学術集会
さいたま市 2024.11.22～23

4) インスリン治療をしている人の看護ー 注射
製剤の効果を引き出すための指導のポイントー

片山初美

Monjaro clinical conference in 東近江
東近江市 2024.12.19

救命救急センター

1) 副看護師長が実践する看護師長と看護スタッフ
をつなぐ役割の認識と行動

岸本 匠

第28回日本看護管理学会学術集会
名古屋市 2024.8.23～24

3N病棟

1) 大規模災害の少ない地域における産褥早期の
母親の災害対策に関する意識と行動

角山尚美、古川洋子

第65回日本母性衛生学会
宮崎市 2024.10.18～19

2) 大規模災害の少ない地域における産褥早期の
母親の災害対策に関する意識と行動～災害発生
前後の比較～

大西あすか、小川恵里奈、奥谷慈子、角山尚美、
古川洋子

第23回滋賀県母性衛生学会
近江八幡市 2025.2.22

4W病棟

1) 心不全手帳の使い方！

松田悠子

第3回 循環器内科 市民公開講座
近江八幡市 2025.2.15

4S病棟

1) 高齢の認知症のがん患者の苦痛に対する鎮静
について

中村一郎、森田幸代、川嶋頼子、木本美由紀
日本緩和医療学会 第6回関西支部学術大会
大津市 2024.9.28

看護部

1) 認知症と共に生きる

中村亮太

認知症との共生（令和6年度市民公開講座）
近江八幡市 2026.10.26

2) ICTを活用した看護師連携推進の取り組み

田村聡美、西澤嘉四郎、合田尚美、北川陽子、
川居真美、谷内口友貴

第62回全国自体病院学会
新潟市 2024.10.31～11.1

3) 認知症ケアチーム立ち上げ1年目の成果と課
題～認知症ケアリンクナースとの連携～

中村亮太、池元香織、本多みづえ、瀬戸康子、
松尾宏俊

第43回日本認知症学会学術集会
郡山市 2024.11.21～23

ICU

1) 社会背景の複雑な症例に対する院内倫理コン
サルテーション介入の一例

木村京香、恋水諄源、西澤嘉四郎、中島正之、
卯木 智、宮崎 健、北川ひとみ、木本美由紀、

田村聡美、横山愛功、永福啓一、鳩 淳子、
大北全俊、吉永典子

日本臨床倫理学会 第11回年次大会
東京 2025.3.15～16

2) 災害時における意思決定の在り方

宮崎 健、恋水諄源、西澤嘉四郎、中島正之、
卯木 智、木村京香、北川ひとみ、木本美由紀、

田村聡美、横山愛功、永福啓一、鳩 淳子、
大北全俊、吉永典子

日本臨床倫理学会 第 11 回年次大会
東京 2025.3.15～16

腎臓センター

1) 透析患者への運動療法介入の現状
堀 智子、川崎裕美、小西紗希、犬井小夜子、
門 浩志

第 69 回日本透析医学会学術集会
横浜市 2024.6.7～9

2) シームレスな CKD 看護を目指して
井本千秋

びわこ CKD Step Up セミナーWeb 講演会
近江八幡市 2024.6.27

3) 療法選択をする段階で患者に CKM を情報提
供するには

井本千秋
第 27 回 日本腎不全看護学会学術集会
富山市 2024.11.9～10

患者総合支援課

1) ホスピスに入院を拒まれた腹腔内ドレーンを
留置した患者の地域連携についての考察

木本美由紀
第 62 回 日本癌治療学会学術集会
福岡市 2024.10.25

2) 認知症のことを相談したいとき、身近にある
相談窓口は

鳥飼未甫
認知症との共生（令和 6 年度市民公開講座）
近江八幡市 2026.10.26

事務部

総務課

1) アウトカム評価率向上の取り組み
～病棟パスラウンドを開始して～

池田裕樹
第 24 回クリニカルパス学会学術集会
松山市 2024.10.4～5

4 各種統計

令和6年度 近江八幡市病院事業決算報告書

(1)収益的収入及び支出

収入

区分	予 算 額			決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	合 計			
第1款 病院事業収益	16,266,000,000	△ 1,170,723,000	15,095,277,000	15,136,120,802	40,843,802	円 うち仮払消費税 31,577,267
第1項 医業収益	15,396,139,000	△ 1,178,003,000	14,218,136,000	14,219,278,023	1,142,023	円 うち仮払消費税 12,252,226
第2項 医業外収益	869,861,000	7,280,000	877,141,000	916,842,779	39,701,779	

支出

区分	予 算 額					決 算 額	不 用 額	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	小 計			
第1款 病院事業費用	16,266,000,000	402,138,000	0	0	16,668,138,000	16,249,418,534	418,719,466	円 うち仮払消費税 448,207,819
第1項 医業費用	15,846,376,000	402,138,000	0	0	16,248,514,000	15,855,785,552	392,728,448	円 うち仮払消費税 3,483,501
第2項 医業外費用	414,624,000	0	0	0	414,624,000	393,632,982	20,991,018	
第3項 特別損失	0	0	0	0	0	0	0	
第4項 予備費	5,000,000	0	0	0	5,000,000	5,000,000	5,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収入

区分	予				算			予算額に比べ決算額の増減	備考
	当初予算額	補正予算額	小計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費	合計			
						継続費	合計		
第1款 資本的収入	626,187,000	3,578,000	629,765,000	0	0	629,765,000	553,873,900	△ 75,891,100	円
第1項 企業債	500,000,000	0	500,000,000	0	0	500,000,000	420,000,000	△ 80,000,000	
第2項 出資金	126,187,000	0	126,187,000	0	0	126,187,000	126,187,000	0	
第3項 補助金	0	3,578,000	3,578,000	0	0	3,578,000	4,044,000	466,000	
第4項 投資償還収入	0	0	0	0	0	0	3,642,900	3,642,900	

支出

区分	予				算			決算額	翌年度繰越額	不用額	備考	
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	小計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費	合計					
							継続費					合計
第1款 資本的支出	1,834,668,000	3,578,000	0	1,838,246,000	0	0	1,756,080,235	0	82,165,765	円		
第1項 建設改良費	787,514,000	3,578,000	0	791,092,000	0	0	722,476,260	0	68,615,740	うち仮払消費税 65,679,660		
第2項 企業債償還金	1,009,754,000	0	0	1,009,754,000	0	0	999,753,975	0	10,000,025			
第3項 投資	37,400,000	0	0	37,400,000	0	0	33,850,000	0	3,550,000			

資本的収入額が、資本的支出額に不足する額 1,202,206,335円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1,835,846円および過年度損益勘定留保資金 1,200,370,489円で補てんした。

令和6年度近江八幡市病院事業貸借対照表

(令和7年3月31日)

資 産 の 部

	円	円	円	円
1. 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地			1,702,987,189	
ロ 建物	14,132,455,701			
ハ 構築物	△ 5,704,817,873		8,427,637,828	
ニ 減価償却累計額	116,943,100			
ホ 器具備品	△ 80,038,822		36,904,278	
ヘ 運搬具	8,766,287,249			
一 減価償却累計額	△ 6,273,514,376		2,492,772,873	
二 減価償却累計額	78,688,794			
三 減価償却累計額	△ 72,667,374		6,021,420	
四 減価償却累計額	83,778,700			
有形固定資産合計	△ 79,589,765		4,188,935	12,670,512,523
(2) 無形固定資産				
イ 電話加入権		4,050,800		
無形固定資産合計				4,050,800
(3) 投資その他の資産				
イ 長期貸付金	203,157,000			
ロ 長期貸付金返還先除引当金	△ 158,752,000		44,405,000	
ハ 長期前払消費税			113,275,746	
投資その他の資産合計				157,680,746
固定資産合計				12,832,244,069
2. 流動資産				
(1) 現金預金			5,520,792,815	
(2) 未収金			2,590,860,685	
(3) 貸倒引当金			△ 3,696,643	
(4) 貯蔵品				
イ 薬品		58,978,876		
貯蔵品合計				58,978,876
流動資産合計				8,166,935,733
資産合計				20,999,179,802

令和6年度近江八幡市病院事業損益計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

1. 医業収益	円		円
(1) 入院収益	9,528,534,889		
(2) 外来収益	4,072,800,144		
(3) その他医業収益	586,365,723		14,187,700,756

2. 医業費用			
(1) 給与費	7,680,329,839		
(2) 材料費	4,236,288,748		
(3) 経費	2,300,410,077		
(4) 減価償却費	931,717,546		
(5) 資産減耗費	10,068,515		
(6) 研究研修費	39,303,812		15,198,118,537

医業利益（又は△医業損失） △ 1,010,417,781

3. 医業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	2,542,882		
(2) 補助金	33,959,480		
(3) 長期前受金戻入	44,597,175		
(4) 保育所収益	5,879,551		
(5) 沖島診療所収益	5,356,832		
(6) 武佐診療所収益	404,502		
(7) 受託研究収益	59,028,068		
(8) 保険金	330,000		
(9) 他会計負担金	649,153,000		
(10) その他医業外収益	103,339,063		904,590,553

4. 医業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	152,270,614		
(2) 長期前払消費税勘定償却	56,637,873		
(3) 看護師養成費	31,800,000		
(4) 保育所費	35,389,756		
(5) 沖島診療所運営費	9,816,024		
(6) 武佐診療所運営費	1,637,051		
(7) 受託研究費	13,019,922		
(8) 雑損失	886,527		
(9) 雑支出	708,957,611		1,010,415,378

経常利益（又は△経常損失） △ 1,116,242,606

当年度純利益（又は△当年度純損失） △ 1,116,242,606

前年度繰越利益剰余金（又は△前年度繰越欠損金） △ 1,322,535,555

当年度未処分利益剰余金（又は△当年度未処理欠損金） △ 2,438,778,161

病院事業 医業収益・費用の詳細

(単位:千円)

	令和4年度 決算額	令和5年度 決算額	令和6年度 決算額
医業収益	13,563,088	14,261,572	14,187,700
入院収益	9,469,560	9,885,461	9,528,535
外来収益	3,512,280	3,793,169	4,072,800
その他医業収益	581,248	582,942	586,365
室料差額収益	84,390	84,884	92,546
医療相談収益	132,686	141,668	149,560
他会計負担金	305,401	305,401	292,154
その他医業収益	58,771	50,989	52,105
医業費用	13,566,284	14,175,273	15,198,118
給与費	6,996,445	7,154,262	7,680,330
医師給	940,286	946,399	967,101
看護師給	1,427,120	1,479,812	1,602,691
医療技術員給	418,079	434,288	464,851
事務員給	267,407	272,543	289,375
労務員給	88,011	84,701	90,547
医師手当	971,756	964,368	990,288
看護師手当	875,147	931,941	986,611
医療技術員手当	217,200	223,986	243,260
事務員手当	99,003	98,724	129,781
労務員手当	26,420	26,593	39,524
賃金	0	0	0
法定福利費	913,994	926,530	967,563
退職給与金	354,137	304,542	412,692
賞与等引当金繰入額	397,885	459,835	496,046
材料費	3,608,753	4,011,973	4,236,289
薬品費	1,940,252	2,154,313	2,344,756
診療材料費	1,633,744	1,806,088	1,841,022
医療消耗備品費	34,757	51,572	50,511
経費	2,047,598	2,063,565	2,300,410
厚生福利費	16,454	13,918	14,463
報償費	915	1,332	1,084
旅費交通費	1,052	925	1,284
職員被服費	920	1,278	1,114
消耗品費	48,469	54,055	51,925
消耗備品費	9,200	9,807	8,209
光熱水費	193,881	168,292	195,393
燃料費	52,359	51,670	58,106
食糧費	17	257	93
印刷製本費	4,253	3,848	3,486
修繕料	70,540	75,619	68,192
保険料	19,839	16,472	16,843
賃借料	174,753	191,261	222,444
通信運搬費	13,598	12,764	13,213
委託料	1,410,094	1,433,928	1,611,044
諸会費	3,274	3,266	3,431
補償費及び賠償金	0	4	0
貸倒引当金繰入額	3,867	3,917	1,870
雑費	24,113	20,952	28,216
減価償却費	868,408	906,569	931,717
建物減価償却費	333,218	348,358	358,309
構築物減価償却費	7,944	8,729	8,603
器械備品減価償却費	526,491	548,727	563,711
車両及び運搬具減価償却費	755	755	1,094
リース資産減価償却費	0	0	0
資産減耗費	13,067	2,188	10,068
固定資産除却費	13,067	2,188	10,068
研修研究費	32,013	36,716	39,304
旅費	6,291	10,403	10,282
謝金	345	358	586
図書費	15,170	15,417	15,904
諸会費	8,866	9,338	11,332
研究雑費	1,341	1,200	1,200
医業損益	▲ 3,196	86,299	▲ 1,010,418

患者状況

(1) 利用者数

区分	内科	外科	整形 外科	麻酔科	脳神経 外科	小児科	産婦人 科	皮膚科	泌尿器 科	耳鼻咽喉 科・ 頭頸部外科	眼科	脳神経 内科	腎臓 科(透析 科)	放射線 科	健診 センター	対前年度比較		診療日数
																増減 人	伸率 %	
入院	延人員	119,972	人	121,679	人	-1,707	人	98.6	%	365	日							
	1日平均	329		332		-3		99.1		366	日							
外来	延人員	211,699		211,870		-171		99.9		243	日							
	1日平均	871		872		-1		99.9		243	日							
計	延人員	331,671		333,549		-1,878		99.4										
	1日平均	1,200		1,204		-4		99.7										

(2) 各科別延患者数

区分	年度	内科	外科	整形 外科	麻酔科	脳神経 外科	小児科	産婦人 科	皮膚科	泌尿器 科	耳鼻咽喉 科・ 頭頸部外科	眼科	脳神経 内科	腎臓 科(透析 科)	放射線 科	健診 センター	循環器 内科	消化器 内科	小児 外科	代謝 内分泌 内科	腎臓 内科	血液 内科	呼吸器 内科	禁煙 外来	心臓血 管外科	形成 外科	リウマチ 膠原病 内科	呼吸器 外科	計
入院	6年度	5,867	8,650	17,003	0	7,981	10,392	9,921	0	4,063	1,640	660	2,641	0	-	-	14,510	12,266	656	2,001	10,700	5,124	0	-	2,530	3,367	0	-	119,972
	5年度	4,820	9,451	17,960	0	8,454	10,127	8,895	2,048	3,955	1,623	888	2,190	0	-	-	12,256	14,732	795	2,688	9,955	5,609	0	-	3,469	1,764	0	-	121,679
	増減	1,047	-801	-957	0	-473	265	1,026	-2,048	108	17	-228	451	0	-	-	2,254	-2,466	-139	-687	745	-485	0	-	-939	1,603	0	-	-1,707
外来	6年度	6,546	14,072	15,384	438	5,938	16,867	15,599	7,473	10,240	6,894	9,774	7,388	18,061	1,956	5,168	15,004	15,750	2,153	8,221	11,173	6,531	3,172	0	2,818	4,151	928	0	211,699
	5年度	6,773	13,240	14,816	382	5,776	16,101	14,953	12,017	9,672	7,134	9,103	7,211	18,515	1,894	5,172	14,767	15,886	2,556	7,972	10,745	6,180	2,888	0	2,893	3,934	1,290	0	211,870
	増減	-227	832	568	56	162	766	646	-4,544	568	-240	671	177	-454	62	-4	237	-136	-403	249	428	351	284	0	-75	217	-362	0	-171
計	6年度	12,413	22,722	32,387	438	13,919	27,259	25,520	7,473	14,303	8,534	10,434	10,029	18,061	1,956	5,168	29,514	28,016	2,809	10,222	21,873	11,655	3,172	0	5,348	7,518	928	0	331,671
	5年度	11,593	22,691	32,776	382	14,230	26,228	23,848	14,065	13,627	8,757	9,991	9,401	18,515	1,894	5,172	27,023	30,618	3,351	10,660	20,700	11,789	2,888	0	6,362	5,698	1,290	0	333,549
	増減	820	31	-389	56	-311	1,031	1,672	-6,592	676	-223	443	628	-454	62	-4	2,491	-2,602	-542	-438	1,173	-134	284	0	-1,014	1,820	-362	0	-1,878

(3) 各科別一日平均患者数

単位：人

区分	内科	外科	整形外科	麻醉科	脳神経外科	小児科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	耳鼻咽喉頭頸部外科	眼科	脳神経内科	腎臓(透析)センター	放射線科	健診センター	循環器内科	消化器内科	小児外科	代謝内分科	腎臓内科	血液内科	呼吸器内科	禁煙外来	心臓血管外科	形成外科	膠原病内科	呼吸器外科	計
入院	16	24	47	0	22	28	27	0	11	4	2	7	0	0	0	40	34	2	5	30	14	0	0	7	9	0	0	329
外来	27	58	63	2	24	70	64	31	42	28	40	30	74	8	21	62	65	9	34	46	27	13	0	12	17	4	0	871
計	43	82	110	2	46	98	91	31	53	32	42	37	74	8	21	102	99	11	39	76	41	13	0	19	26	4	0	1,200

(4) 住所別患者数

単位：患者数(人)、率(%)

区分	市内		東近江市		日野町	野洲市	彦根市	その他 県内	県外		計
	延患者数	率	延患者数	率	延患者数	延患者数	延患者数	延患者数	延患者数	率	延患者数
入院	6年度	63,364	52.8	31,406	26.2	1,078	2,769	3,363	8,409	2,481	119,972
	5年度	65,303	53.7	30,776	25.3	1,290	3,029	3,744	7,930	1,747	121,679
外来	6年度	122,410	57.8	49,400	23.3	1,989	5,311	5,768	13,065	2,610	211,699
	5年度	123,469	58.3	48,592	22.9	2,109	5,750	5,713	13,105	2,307	211,870
計	6年度	185,774	56.0	80,806	24.4	3,067	8,080	9,131	21,474	5,091	331,671
	5年度	188,772	56.6	79,368	23.8	3,399	8,779	9,457	21,035	4,054	333,549

事業収入に関する事項

区分	令和6年度 円	構成比 %	令和5年度 円	構成比 %	対前年度比較	
					増減 円	伸率 %
入院収益	9,528,534,889	63.135	9,885,460,522	64.608	△ 356,925,633	96.4
外来収益	4,072,800,144	26.986	3,793,169,205	24.791	279,630,939	107.4
その他医業収益	586,365,723	3.885	582,942,637	3.810	3,423,086	100.6
受取利息及び配当金	2,542,882	0.017	2,291,452	0.015	251,430	111.0
補助金	33,959,480	0.225	183,086,717	1.197	△ 149,127,237	18.5
長期前受金戻入	44,597,175	0.295	43,468,602	0.284	1,128,573	102.6
保育所収益	5,879,551	0.039	5,603,214	0.037	276,337	104.9
沖島診療所収益	5,356,832	0.035	4,539,387	0.030	817,445	118.0
武佐診療所収益	404,502	0.003	0	0.000	404,502	皆増
受託研究収益	59,028,068	0.391	47,860,030	0.313	11,168,038	123.3
保険金	330,000	0.002	275,000	0.002	55,000	120.0
他会計負担金	649,153,000	4.301	646,875,000	4.228	2,278,000	100.4
その他医業外収益	103,339,063	0.685	105,028,755	0.686	△ 1,689,692	98.4
計	15,092,291,309	100.00	15,300,600,521	100.00	△ 208,309,212	98.6

事業費に関する事項

区分	令和6年度 円	構成比 %	令和5年度 円	構成比 %	対前年度比較	
					増減 円	伸率 %
給与費	7,680,329,839	47.38	7,154,261,814	47.22	526,068,025	107.4
材料費	4,236,288,748	26.14	4,011,973,056	26.48	224,315,692	105.6
経費	2,300,410,077	14.19	2,063,564,971	13.62	236,845,106	111.5
減価償却費	931,717,546	5.75	906,569,632	5.98	25,147,914	102.8
資産減耗費	10,068,515	0.06	2,188,001	0.01	7,880,514	460.2
研究修費	39,303,812	0.24	36,715,619	0.24	2,588,193	107.0
支払利息及び企業債取扱諸費	152,270,614	0.94	160,736,362	1.06	△ 8,465,748	94.7
長期前払消費税勘定償却	56,637,873	0.35	56,637,873	0.37	0	100.0
看護師養成費	31,800,000	0.20	38,400,000	0.25	△ 6,600,000	82.8
保育所費	35,389,756	0.22	35,370,768	0.23	18,988	100.1
沖島診療所運営費	9,816,024	0.06	8,163,591	0.05	1,652,433	120.2
武佐診療所運営費	1,637,051	0.01	0	0.00	1,637,051	皆増
受託研究費	13,019,922	0.08	15,336,974	0.10	△ 2,317,052	84.9
雑損失	886,527	0.01	456,383	0.00	430,144	194.3
雑支出	708,957,611	4.37	654,013,584	4.32	54,944,027	108.4
特別損失	0	0.00	5,329,000	0.04	△ 5,329,000	皆減
計	16,208,533,915	100.00	15,149,717,628	100.00	1,058,816,287	107.0

手術件数表(令和6年度)

2024年4月1日 ~ 2025年3月31日

麻酔	科	外科	整形	産婦	脳外	耳鼻	泌尿	小外	心外	眼科	皮膚	形成	腎内	循内	その他	合計
全麻	麻酔科管理	594	690	303	61	233	142	137	93	8	0	163	6	1	1	2,432
	麻酔科非管理	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
脊麻	麻酔科管理	2	63	66	0	0	1	0	0	0	0	5	0	0	0	137
	麻酔科非管理	33	49	33	0	0	200	0	0	0	0	8	0	0	0	323
硬麻	麻酔科管理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	麻酔科非管理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2
伝麻	麻酔科管理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	麻酔科非管理	0	26	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	42
静麻	麻酔科管理	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	麻酔科非管理	4	2	53	0	0	0	0	1	0	0	1	0	15	0	76
局麻	麻酔科管理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	麻酔科非管理	52	105	0	58	19	7	0	87	823	0	331	30	40	10	1,562
その他	麻酔科管理	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	麻酔科非管理	2	1	11	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	16
合計	麻酔科管理	596	756	372	61	234	143	137	93	8	0	168	6	1	1	2,576
	麻酔科非管理	91	183	97	58	19	209	0	88	823	0	357	30	56	11	2,022
総計																
687 939 469 119 253 352 137 181 831 0 525 36 57 12 4,598																

感染症	
HBs	21
HCV	56
TP	38
RPR	47
HIV	0
MRSA	65
合計	227

一日平均手術数	
	18.9

稼働日: 243日

時間内緊急手術	
全麻	282
脊麻	49
局麻	34
その他	3
合計	334

時間外緊急手術	
全麻	87
脊麻	10
局麻	8
その他	1
合計	97

休日緊急手術	
全麻	83
脊麻	7
局麻	0
その他	1
合計	90

令和6年度 救急発生状況

(東近江行政組合消防本部データから)

月	近江八幡市				東近江市							日野町	竜王町	愛荘町		名神上	管外	合計
	近江八幡市	安土町地区	八日市地区	永源寺地区	五箇荘地区	愛東地区	湖東地区	能登川地区	蒲生地区	秦荘	愛知川							
令和6年4月	322	45	199	11	46	14	29	60	33	72	40	26	41	5	0	943		
令和6年5月	318	41	208	22	47	12	36	95	34	79	46	29	39	6	0	1,012		
令和6年6月	300	54	161	18	41	12	36	89	57	86	45	22	48	3	0	972		
令和6年7月	418	61	250	25	49	25	39	121	54	95	48	44	40	4	0	1,273		
令和6年8月	391	41	208	31	66	16	32	101	45	87	67	45	65	6	0	1,201		
令和6年9月	334	40	177	10	55	6	30	82	38	74	36	31	44	9	0	966		
令和6年10月	313	35	174	19	49	19	30	76	51	85	48	28	44	1	0	972		
令和6年11月	297	48	191	12	32	14	38	76	41	65	46	31	32	6	1	930		
令和6年12月	416	50	223	10	56	29	33	90	61	98	71	57	34	3	0	1,231		
令和7年1月	377	58	225	21	68	16	36	120	49	115	57	42	52	0	2	1,238		
令和7年2月	315	43	174	13	54	20	29	89	47	93	50	28	47	0	0	1,002		
令和7年3月	352	44	227	20	51	16	54	105	59	79	49	41	48	6	0	1,151		
合計	4,153	560	2,417	212	614	199	422	1,104	569	1,028	603	424	534	49	3	12,891		

搬送状況

月	救急件数	当院搬送	管内合計	管内収容率	管外合計
令和6年4月	943	432	767	90.9%	77
令和6年5月	1,012	476	838	90.0%	93
令和6年6月	972	482	805	89.3%	96
令和6年7月	1,273	572	1,051	91.2%	101
令和6年8月	1,201	581	991	88.7%	126
令和6年9月	966	467	795	88.8%	100
令和6年10月	972	443	812	89.3%	97
令和6年11月	930	443	763	90.1%	84
令和6年12月	1,231	567	980	88.9%	122
令和7年1月	1,238	555	983	88.8%	124
令和7年2月	1,002	438	778	87.3%	113
令和7年3月	1,151	511	933	89.0%	115
合計	12,891	5,967	10,496	89.4%	1,248

病院事業経営分析指標

	令和6年度	参考:R5年度	比較	備 考
固定負債構成比率	49.5 %	48.5 %	1.0	固定負債/負債資本合計×100 総資本に対する固定負債の率。比率が低いほど良好。
自己資本構成比率	36.5 %	39.2 %	-2.7	(資本金+剰余金+繰延収益)/負債資本合計×100 総資本に対する自己資本の率。 比率が高いほど経営の安定性が高い。
流動資産対固定資産比率	63.6 %	68.3 %	-4.7	流動資産/固定資産×100 固定資産に対する流動資産の率。 比率が高いほど良好。
固定資産対長期資本比率	71.1 %	67.7 %	3.4	固定資産/(資本合計+固定負債+繰延収益)×100 自己資本が、いくら運転資本を供給しつつあるかを表したもの。 標準比率は100%以下で低いほど良好。
固定比率	167.5 %	151.5 %	16.0	固定資産/(資本金+剰余金+繰延収益)×100 固定資産を自己資本でまかっている割合。 比率が低いほど良好。
流動比率	276.8 %	330.2 %	-53.4	流動資産/流動負債×100 企業の支払い能力を表す。 標準比率は200%以上で高いほど良好。
当座比率	274.8 %	328.0 %	-53.2	(現金預金+未収金-貸倒引当金)/流動負債×100 流動比率より一層厳密にしたもので、即時支払能力を表す。 標準比率は100%以上で高いほど良好。
現金比率	187.1 %	238.8 %	-51.7	現金預金/流動負債×100 流動負債に対する現金預金の割合。 比率は20%以上が良いとされ、高いほど良好。
未収比率	12.3 %	11.0 %	1.3	未収金/資産合計×100 総資産に対する未収金の率。比率が低いほど良好。
資産負債比率	151.9 %	158.2 %	-6.3	資産合計/負債合計×100 負債に対する資産の率。 標準比率は100%以上で高いほど良好。
資本負債比率	51.9 %	58.2 %	-6.3	(自己資本金+剰余金)/負債合計×100 負債に対する資本の率。比率が高いほど良好。
未収金回転率	5.7 回	5.0 回	0.7	医業収益/(未収金(期首+期末)/2) 率が低いほど未収金の性質を劣悪にし、高いほど良好。
流動資産回転率	1.7 回	1.6 回	0.1	医業収益/(流動資産(期首+期末)/2) 流動資産の使用・利用度を表す。 率が高いほど流動資産が効率的に売上に結び付いていることを示す。
貯蔵品回転率	35.3 回	34.5 回	0.8	(貯蔵品(期首+当期購入額-期末))/(貯蔵品(期首+期末)/2) 率が高いほどこれに対する投下資本が少なくてすむ。
総収支比率	93.1 %	101.0 %	-7.9	総収入/総費用×100 企業の全活動の能率を表す。比率が高いほど良好。
医業収益対医業費用比率	89.7 %	100.6 %	-10.9	医業収益/医業費用×100 営業活動の能率効果測定を判断されるもので、経営の良否がうかがえる。比率が高いほど良好。
利益効率	-7.4 %	1.0 %	-8.4	純利益/総収入×100 総収入に対する利益の測定。比率が高いほど良好。
経常収支比率	93.1 %	101.0 %	-7.9	経常収益/経常費用×100 経常的な収益と費用の関連を表す。 比率が高いほど良好。
企業債元利償還金 対料金収入比率	10.8 %	8.7 %	2.1	企業債元利償還金/料金収入×100 企業債元利償還金と料金収入の関連を表す。 比率が低いほど良好。
他会計繰入金 対医業収益との比率	6.6 %	6.7 %	-0.1	収益的収支への他会計繰入金/医業収益×100 収益的収支への他会計繰入金と医業収益の関連を表す。 比率が低いほど堅実。

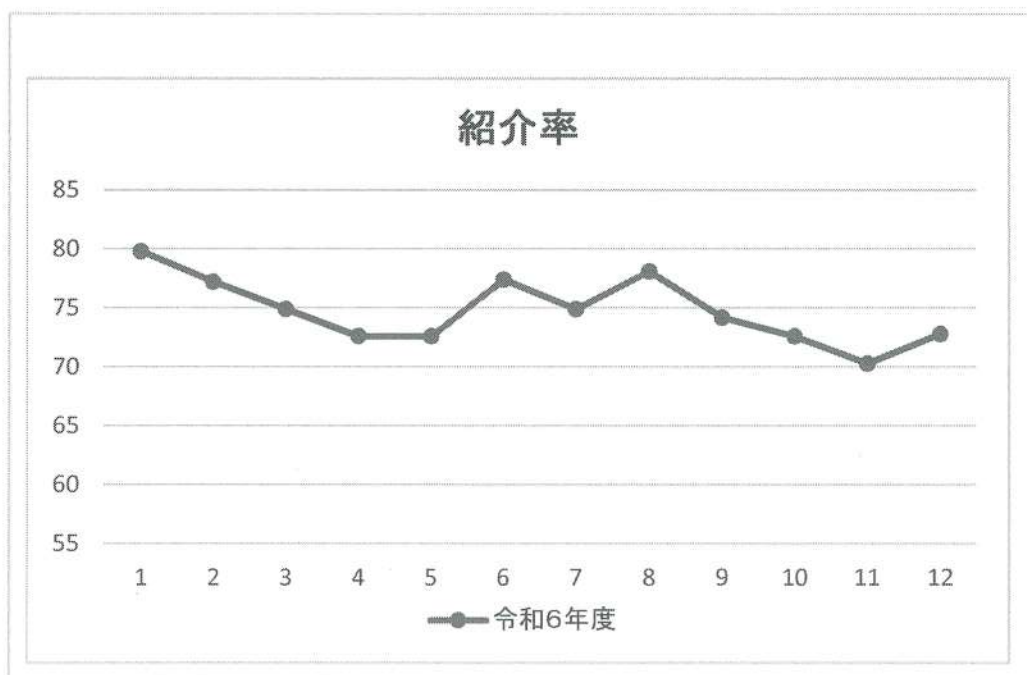
紹介率

◇ 紹介率算出式

$$\frac{\text{初診紹介患者数}}{\text{初診患者数} - \text{初診時間外外来患者数}} \times 100$$

◇ 紹介率実績推移

	初診患者数	初診紹介患者数	初診時間外外来患者数	紹介率
令和6年4月	1,342	821	310	79.6%
令和6年5月	1,442	817	384	77.2%
令和6年6月	1,374	782	330	74.9%
令和6年7月	1,570	867	375	72.6%
令和6年8月	1,462	791	372	72.6%
令和6年9月	1,333	769	340	77.4%
令和6年10月	1,390	817	299	74.9%
令和6年11月	1,341	794	325	78.1%
令和6年12月	1,448	803	366	74.2%
令和7年1月	1,355	724	358	72.6%
令和7年2月	1,227	671	272	70.3%
令和7年3月	1,348	748	320	72.8%
年度計	16,632	9,404	4,051	74.7%



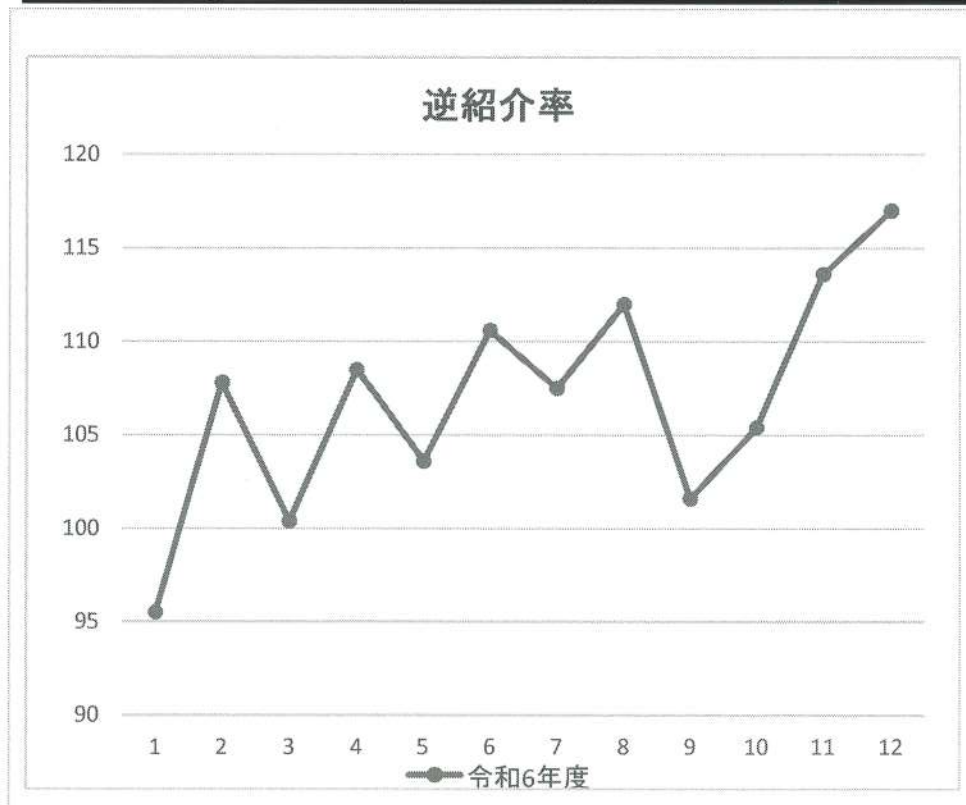
逆紹介率

◇ 逆紹介率算出式

$$\frac{\text{診療情報提供料}}{\text{初診患者数} - \text{初診時間外外来患者数}} \times 100$$

◇ 逆紹介率実績推移

	初診患者数	初診時間外 外来患者数	診療情報提 供料	逆紹介率
令和6年4月	1,342	310	986	95.5%
令和6年5月	1,442	384	1,140	107.8%
令和6年6月	1,374	330	1,048	100.4%
令和6年7月	1,570	375	1,296	108.5%
令和6年8月	1,462	372	1,129	103.6%
令和6年9月	1,333	340	1,098	110.6%
令和6年10月	1,390	299	1,173	107.5%
令和6年11月	1,341	325	1,138	112.0%
令和6年12月	1,448	366	1,099	101.6%
令和7年1月	1,355	358	1,051	105.4%
令和7年2月	1,227	272	1,085	113.6%
令和7年3月	1,348	320	1,203	117.0%
年度計	16,632	4,051	13,446	106.9%



5 入院病歴統計

令和6年度（2024年4月～2025年3月）

1. 退院患者数(科別・性別)

科名	男	女	総数	科別入院率(%)
総合内科	206	157	363	3.5%
外科	563	444	1007	9.7%
整形外科	390	471	861	8.3%
脳神経外科	212	150	362	3.5%
小児科	730	680	1410	13.6%
産婦人科	0	960	960	9.3%
皮膚科	0	0	0	-
泌尿器科	427	120	547	5.3%
耳鼻咽喉科頭頸部外科	174	113	287	2.8%
眼科	91	104	195	1.9%
脳神経内科	73	72	145	1.4%
循環器内科	793	490	1283	12.4%
消化器内科	857	548	1405	13.6%
小児外科	99	74	173	1.7%
代謝・内分泌内科	75	70	145	1.4%
腎臓内科	375	295	670	6.5%
血液内科	123	85	208	2.0%
心臓血管外科	105	47	152	1.5%
形成外科	107	65	172	1.7%
総数	5400	4945	10345	100%

2. 退院患者数(科別・月別)

科名	4月	5月	6月	7月	8月	9月
総合内科	14	26	30	40	38	35
外科	86	100	89	87	92	75
整形外科	75	82	70	70	67	63
脳神経外科	30	29	30	27	26	26
小児科	82	134	131	133	129	106
産婦人科	71	75	79	93	92	80
皮膚科	0	0	0	0	0	0
泌尿器科	36	41	42	51	51	32
耳鼻咽喉科頭頸部外科	21	30	23	28	23	26
眼科	13	20	22	23	11	8
脳神経内科	10	10	10	15	7	20
循環器内科	109	105	94	107	101	102
消化器内科	112	102	117	101	141	114
小児外科	7	8	14	15	21	17
代謝・内分泌内科	16	11	14	10	11	9
腎臓内科	45	45	55	61	70	66
血液内科	18	16	16	17	16	19
心臓血管外科	14	11	18	12	13	10
形成外科	18	11	17	17	15	13
総数	777	856	871	907	924	821

科名	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
総合内科	26	27	29	26	38	34	363
外科	73	78	81	79	80	87	1007
整形外科	69	76	81	59	55	94	861
脳神経外科	38	31	31	31	35	28	362
小児科	98	112	124	112	108	141	1410
産婦人科	90	79	72	70	77	82	960
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器科	43	51	62	50	43	45	547
耳鼻咽喉科頭頸部外科	26	19	32	20	17	22	287
眼科	20	15	13	16	15	19	195
脳神経内科	11	10	16	15	12	9	145
循環器内科	111	110	123	110	95	116	1283
消化器内科	122	111	109	107	125	144	1405
小児外科	15	18	17	12	16	13	173
代謝・内分泌内科	14	7	16	17	8	12	145
腎臓内科	55	46	62	65	38	62	670
血液内科	23	18	21	15	13	16	208
心臓血管外科	11	13	13	14	12	11	152
形成外科	13	15	18	9	15	11	172
総数	858	836	920	827	802	946	10345

3. 退院患者数(病棟別)

病棟	救命救急	集中治療室	3N	3E	NICU	3S	3W
総合内科	7	2	3	1	0	19	6
外科	1	1	80	0	0	3	3
整形外科	3	1	5	30	0	20	707
脳神経外科	13	1	2	3	0	280	3
小児科	4	2	14	1288	93	0	2
産婦人科	0	0	947	1	0	0	2
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器科	1	0	3	0	0	7	2
耳鼻咽喉科頭頸部外科	1	0	1	37	0	1	1
眼科	0	0	0	6	0	0	0
脳神経内科	4	0	1	1	0	104	1
循環器内科	20	14	2	0	0	17	4
消化器内科	10	0	59	5	0	48	17
小児外科	0	0	3	159	0	0	2
代謝・内分泌内科	0	2	1	0	0	10	95
腎臓内科	11	2	3	0	0	431	15
血液内科	0	0	0	0	0	1	0
心臓血管外科	1	6	0	0	0	0	0
形成外科	1	0	1	20	0	0	26
総数	77	31	1125	1551	93	941	886

病棟	4N	4E	4S	4W	5C	総数
総合内科	231	38	33	23	0	363
外科	25	751	136	6	1	1007
整形外科	31	7	47	10	0	861
脳神経外科	6	8	43	3	0	362
小児科	3	2	1	1	0	1410
産婦人科	4	2	4	0	0	960
皮膚科	0	0	0	0	0	0
泌尿器科	414	3	113	4	0	547
耳鼻咽喉科頭頸部外科	236	2	6	2	0	287
眼科	0	0	189	0	0	195
脳神経内科	3	5	24	2	0	145
循環器内科	45	15	28	1137	1	1283
消化器内科	95	839	275	57	0	1405
小児外科	2	3	3	1	0	173
代謝・内分泌内科	15	9	10	3	0	145
腎臓内科	82	31	40	55	0	670
血液内科	3	0	203	1	0	208
心臓血管外科	2	0	1	141	1	152
形成外科	101	2	15	6	0	172
総数	1298	1717	1171	1452	3	10345

4. 平均在院日数(科別)

科名	入院日数の平均
総合内科	15.8
外科	8.5
整形外科	20.3
脳神経外科	21.8
小児科	7.2
産婦人科	10.4
皮膚科	-
泌尿器科	7.3
耳鼻咽喉科頭頸部外科	5.7
眼科	3.2
脳神経内科	19.7
循環器内科	11.1
消化器内科	8.9
小児外科	3.8
代謝・内分泌内科	14.2
腎臓内科	15.9
血液内科	24.9
心臓血管外科	17.5
形成外科	19.4
全体	11.6

5. 入院経路(科別)

科名	外来 (紹介有)	外来 (紹介無)	救急 (紹介有)	救急 (紹介無)	その他 院内出生	総数
総合内科	50	23	111	179	0	363
外科	512	273	101	121	0	1007
整形外科	398	103	111	249	0	861
脳神経外科	38	28	62	234	0	362
小児科	217	265	334	328	266	1410
産婦人科	584	217	76	83	0	960
皮膚科	0	0	0	0	0	0
泌尿器科	317	171	23	36	0	547
耳鼻咽喉科頭頸部外科	236	29	8	14	0	287
眼科	127	67	1	0	0	195
脳神経内科	21	17	36	71	0	145
循環器内科	432	350	217	284	0	1283
消化器内科	520	389	223	273	0	1405
小児外科	99	58	6	10	0	173
代謝・内分泌内科	47	13	31	54	0	145
腎臓内科	206	137	142	185	0	670
血液内科	96	83	16	13	0	208
心臓血管外科	91	27	12	22	0	152
形成外科	95	42	10	25	0	172
全体	4086	2292	1520	2181	266	10345
率(%)	39.5%	22.2%	14.7%	21.1%	2.6%	100%

6. 転帰(科別)

科名	治癒	軽快	不変	増悪	死亡	検査終了	総数
総合内科	0	306	23	1	33	0	363
外科	0	879	110	0	14	4	1007
整形外科	0	850	6	0	5	0	861
脳神経外科	0	321	4	0	20	17	362
小児科	3	1256	56	0	2	93	1410
産婦人科	0	876	77	1	5	1	960
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器科	0	472	39	0	9	27	547
耳鼻咽喉科頭頸部外科	0	282	1	0	4	0	287
眼科	0	193	2	0	0	0	195
脳神経内科	0	119	13	2	11	0	145
循環器内科	5	973	22	1	63	219	1283
消化器内科	0	1252	78	1	53	21	1405
小児外科	0	169	3	0	0	1	173
代謝・内分泌内科	0	136	1	0	6	2	145
腎臓内科	0	496	82	0	48	44	670
血液内科	0	179	7	0	21	1	208
心臓血管外科	0	137	9	0	6	0	152
形成外科	0	167	3	0	2	0	172
全体	8	9063	536	6	302	430	10345
率(%)	0.1%	87.6%	5.2%	0.1%	2.9%	4.2%	100%

7. 退院後のフォローアップ(科別)

科名	外来当院	外来他院	転院	終了 (死亡含む)	その他 施設等	総数
総合内科	27	192	78	34	32	363
外科	324	629	30	14	10	1007
整形外科	184	393	257	6	21	861
脳神経外科	78	130	128	21	5	362
小児科	602	771	20	17	0	1410
産婦人科	730	219	6	5	0	960
皮膚科	0	0	0	0	0	0
泌尿器科	156	333	26	9	23	547
耳鼻咽喉科頭頸部外科	113	166	3	4	1	287
眼科	57	136	1	0	1	195
脳神経内科	15	64	45	11	10	145
循環器内科	232	860	65	65	61	1283
消化器内科	242	957	104	56	46	1405
小児外科	105	64	4	0	0	173
代謝・内分泌内科	16	102	14	6	7	145
腎臓内科	128	397	57	48	40	670
血液内科	83	91	7	21	6	208
心臓血管外科	42	92	10	6	2	152
形成外科	73	89	7	2	1	172
全体	3207	5685	862	325	266	10345
率(%)	31.0%	55.0%	8.3%	3.1%	2.6%	100%

8. 退院患者数 ICD10大分類(性別)

ICD10大分類病名	男	女	総計	率(%)
1. 感染症, 寄生虫症	122	131	253	2.4%
2. 新生物	988	877	1865	18.0%
3. 血液, 免疫障害など	43	52	95	0.9%
4. 内分泌, 代謝など	137	153	290	2.8%
5. 精神障害など	9	5	14	0.1%
6. 神経系	107	85	192	1.9%
7. 眼科関連	96	113	209	2.0%
8. 耳および乳様突起の疾患	41	34	75	0.7%
9. 循環器系	936	567	1503	14.5%
10. 呼吸器系	611	445	1056	10.2%
11. 消化器系	785	517	1302	12.6%
12. 皮膚科関連	52	44	96	0.9%
13. 筋骨格関連	168	170	338	3.3%
14. 尿路性器系	438	441	879	8.5%
15. 妊娠, 分娩関連	0	491	491	4.7%
16. 周産期関連	155	148	303	2.9%
17. 先天奇形, 染色体異常など	39	21	60	0.6%
18. 他に分類されないもの	105	112	217	2.1%
19. 損傷, 中毒など	487	485	972	9.4%
21. 保健サービスの利用など	0	4	4	0%
22. COVID	81	50	131	1.3%
総数	5400	4945	10345	100%

9. ICD大分類別入院患者平均在院日数

ICD10大分類病名	入院日数の平均
1. 感染症, 寄生虫症	10.7
2. 新生物	9.3
3. 血液, 免疫障害など	13.7
4. 内分泌, 代謝など	11.8
5. 精神障害など	11.9
6. 神経系	14.6
7. 眼科関連	3.2
8. 耳および乳様突起の疾患	4.6
9. 循環器系	13.5
10. 呼吸器系	11.5
11. 消化器系	7.6
12. 皮膚科関連	18.7
13. 筋骨格関連	20.3
14. 尿路性器系	10.8
15. 妊娠, 分娩関連	13.5
16. 周産期関連	13.7
17. 先天奇形, 染色体異常など	7.1
18. 他に分類されないもの	10.1
19. 損傷, 中毒など	16.4
21. 保健サービスの利用など	1.0
22. COVID	13.3

10. 死亡退院患者数(科別・性別・病棟別)

科名	男	女	総数
総合内科	17	16	33
外科	6	8	14
整形外科	2	3	5
脳神経外科	12	8	20
小児科	1	1	2
産婦人科	0	5	5
皮膚科	0	0	0
泌尿器科	7	2	9
耳鼻咽喉科頭頸部外科	1	3	4
眼科	0	0	0
脳神経内科	6	5	11
循環器内科	38	25	63
消化器内科	31	22	53
小児外科	0	0	0
代謝・内分泌内科	3	3	6
腎臓内科	23	25	48
血液内科	13	8	21
心臓血管外科	2	4	6
形成外科	1	1	2
総数	163	139	302

病棟	男	女	総数
救命救急	21	21	42
集中治療室	16	8	24
3 N	0	5	5
3 E	0	0	0
NICU	1	0	1
3 S	18	22	40
3 W	6	9	15
4 N	32	15	47
4 E	28	21	49
4 S	20	13	33
4 W	20	25	45
5 C	1	0	1
総数	163	139	302

11. 死亡退院患者数 ICD10大分類(性別)

ICD10大分類病名	男	女	総数	疾患別死亡率
1. 感染症, 寄生虫症	8	7	15	5.0%
2. 新生物	40	22	62	20.5%
3. 血液, 免疫障害など	2	5	7	2.3%
4. 内分泌, 代謝など	4	3	7	2.3%
5. 精神障害など	0	0	0	-
6. 神経系	3	5	8	2.6%
7. 眼科関連	0	0	0	-
8. 耳および乳様突起の疾患	0	0	0	-
9. 循環器系	33	27	60	19.9%
10. 呼吸器系	37	33	70	23.2%
11. 消化器系	6	12	18	6.0%
12. 皮膚科関連	1	2	3	1.0%
13. 筋骨格, 結合組織関連	0	1	1	0.3%
14. 尿路性器系	5	6	11	3.6%
15. 妊娠, 分娩関連	0	0	0	-
16. 周産期関連	1	0	1	0.3%
17. 先天奇形, 染色体異常など	0	0	0	-
18. 他に分類されないもの	7	8	15	5.0%
19. 損傷, 中毒など	8	7	15	5.0%
21. 保健サービスの利用など	0	0	0	-
22. COVID	8	1	9	3.0%
総数	163	139	302	100%

12. 入院病名下位分類 (ICD10大分類別)

1. 感染症, 寄生虫症	
腸管感染症	59
菌血症	44
RS ウイルス感染症	43
敗血症	18
計	253

2. 新生物	
舌, 咽頭, 喉頭	20
食道	23
胃	135
結腸	235
直腸	171
肝, 肝内胆管	88
胆嚢	9
総胆管など	23
膵	54
気管支, 肺	16
乳房	77
子宮(頸, 体)	67
卵巣	63
前立腺	107
腎, 尿管	41
膀胱	87
甲状腺	5
リンパ腫など	69
血液など	93
悪性その他	86
悪性 計	1469
大腸腺腫	98
骨髄異形成症候群	22
子宮筋腫	70
卵巣腫瘍	65
良性その他	136
良性 計	391
計	1865

3. 血液, 免疫障害など	
貧血	32
紫斑病・IgA 血管炎	22
計	95

4. 内分泌, 代謝など	
糖尿病	87
脱水症	68
計	290

5. 精神障害など	
過換気症候群	4
計	14

6. 神経系	
てんかん, けいれん	73
パーキンソン病	13
髄膜炎	13
睡眠時無呼吸症候群	6
計	192

7. 眼科関連	
白内障	179
計	209

8. 耳および乳様突起の疾患	
中耳炎	47
めまい症・メニエル病	21
計	75

9. 循環器系	
狭心症	343
心不全	221
閉塞性動脈硬化症	103
急性心筋梗塞	81
静脈・リンパ管疾患	76
動脈瘤・解離	73
陳旧性心筋梗塞・心筋虚血	33
大動脈弁障害	31
高血圧性心腎疾患	18
脳梗塞, 脳塞栓	183
脳出血(外傷性は除く)	77
くも膜下出血(外傷性は除く)	13
計	1503

10. 呼吸器系	
肺炎	355
誤嚥性肺炎	163
気管支炎	116
気管支喘息	85
副鼻腔炎	51
咽喉頭炎, 上気道炎	46
間質性肺炎	39
気胸	20
COPD	18
計	1056

11. 消化器系	
胆管炎、胆管閉塞	225
大腸ポリープ	206
鼠径ヘルニア	173
胆石症、胆嚢炎	145
腸閉塞	89
急性虫垂炎	79
憩室炎・憩室出血	45
肝疾患	39
胃・十二指腸潰瘍	35
膵炎	35
虚血性腸炎	15
クローン病・潰瘍性大腸炎	14
計	1302

12. 皮膚科関連	
蜂窩織炎	35
褥瘡	12
計	96

13. 筋骨格関連	
変形性膝関節症	67
川崎病	43
脊柱管狭窄症	32
変形性股関節症	27
頸椎症性脊髄症	12
椎間板ヘルニア	11
関節リウマチ	3
計	338

14. 尿路性器系	
腎不全	206
尿路結石	155
腎盂腎炎	140
女性性器疾患(非炎症性)	107
腎炎・ネフローゼ	90
尿路感染症	62
男性性器疾患	55
前立腺肥大	16
女性性器疾患(炎症性)	14
計	879

15. 妊娠, 分娩関連	
切迫早産	55
流産	26
妊娠高血圧症候群	25
前期破水	18
子宮外妊娠	10
計	491

16. 周産期関連	
帝切児症候群	97
新生児呼吸障害	77
早産児, 低出生体重児	63
計	303

17. 先天奇形, 染色体異常など	
性器の先天奇形	15
消化器の先天奇形	13
循環器系の先天奇形	10
呼吸器系の先天奇形	7
計	60

18. 他に分類されないもの	
熱性けいれん	49
嘔吐症	14
計	217

19. 損傷, 中毒など	
大腿骨骨折	187
頭部損傷	114
肩および上腕骨の損傷	97
下腿の損傷	90
アレルギー・アナフィラキシー	81
腹部、腰椎の損傷	69
シャント不全	28
頸部損傷	22
薬物中毒	18
計	972

22. 特殊コード	
COVID	131
計	131

13. 主要入院疾患名(診療科別)

総合内科	
肺炎・気管支炎、誤嚥性肺炎	108
急性腎盂腎炎	29
COVID	23
薬物中毒	4
敗血症	3
計	363

腎臓内科	
慢性腎不全	193
肺炎	119
慢性腎炎・ネフローゼ症候群	79
シャント機能低下	32
計	670

消化器内科	
大腸腺腫・大腸ポリープ	301
総胆管結石・胆管炎	218
大腸癌	84
胃癌	76
消化管出血	66
膵癌	48
肝細胞癌	29
胆嚢・総胆管癌	28
直腸癌	27
胃・十二指腸潰瘍	26
胆石症・胆嚢炎	21
膵炎	20
肝硬変	17
虚血性腸炎	12
肝炎	8
腸閉塞	6
計	1405

血液内科	
急性白血病	80
リンパ腫	61
骨髄異形成症候群	25
多発性骨髄腫	12
計	208

外科	
直腸癌	142
大腸癌	110
鼠径ヘルニア	100
胆石・総胆管結石	94
乳癌	69
腸閉塞	66
虫垂炎	58
胃癌	58
計	1007

循環器内科	
狭心症	331
心不全	191
心房細動	114
閉塞性動脈硬化症	103
肺炎、誤嚥性肺炎	92
急性心筋梗塞	71
陳旧性心筋梗塞・心筋虚血	33
房室ブロック	29
計	1283

小児外科	
鼠径ヘルニア	72
虫垂炎	15
停留精巣	15
計	173

代謝・内分泌内科	
糖尿病	67
肺炎	21
計	145

整形外科	
大腿骨骨折	189
上腕骨、鎖骨骨折	96
橈骨、尺骨骨折	87
下腿の骨折	86
胸腰椎骨折	65
変形性膝関節症	54
変形性股関節症	25
計	861

脳神経外科	
脳梗塞(含, 脳幹, 小脳)	104
脳出血(含, 小脳)(外傷性含む)	73
脳挫傷	40
慢性硬膜下血腫(外傷性含む)	33
くも膜下出血(外傷性含む)	30
新生物	8
計	362

小児科	
新生児疾患	303
気管支炎, 肺炎	265
熱性けいれん	78
気管支喘息	65
食物アレルギー	56
内分泌疾患	45
胃腸炎	44
川崎病	43
尿路感染症	31
てんかん	27
計	1410

産婦人科	
自然分娩	125
卵巣腫瘍・卵巣嚢腫	73
子宮筋腫	65
子宮体癌・子宮頸癌	65
卵巣癌	62
切迫早産	55
子宮頸部異形成	22
前置胎盤	19
前期破水	18
子宮脱	13
人工妊娠中絶	9
切迫流産	6
吸引分娩	6
計	960

泌尿器科	
腎尿管結石	105
前立腺癌	102
膀胱癌	86
腎盂腎炎	50
腎癌、腎盂癌	30
膀胱結石	22
前立腺肥大症	16
計	547

耳鼻咽喉科頭頸部外科	
咽頭, 扁桃炎	60
副鼻腔炎	51
中耳炎	43
眩暈症、メニエル病	18
舌・喉頭癌	15
甲状腺癌	5
計	287

眼科	
白内障	179
計	195

脳神経内科	
脳梗塞(含, 脳幹, 小脳)	73
てんかん	24
パーキンソン病	14
計	145

心臓血管外科	
動脈瘤	51
静脈瘤	44
大動脈弁狭窄・閉鎖不全症	12
狭心症	11
計	152

形成外科	
外傷・熱傷	47
新生物	46
計	172

14. 主要処置、手術件数(ICD9CM分類別)

1. 神経系の手術		
01-02 頭蓋骨, 脳, 硬膜 その他		85
03 脊髄, 脊柱管構造		13
04 脳神経, 末梢神経		37

2. 内分泌の手術		
06 甲状腺, 副甲状腺		17

3. 眼の手術		
13 水晶体		280

4. 耳の手術		
19-20 中耳, 内耳 その他		74

5. 鼻, 口, 咽頭の手術		
21 鼻		55
22 副鼻腔		62
26 唾液腺, 唾液腺管		6
28 扁桃, アデノイド		63

6. 呼吸器系の手術		
30-31 喉頭		38

7. 心血管系の手術		
35 弁および中隔		27
36 心血管		343
37 心, 心膜 その他		244
38 血管		55
39 血管 その他		333

8. 血液系, リンパ系の手術		
40 リンパ系		10

9. 消化器系の手術		
42 食道		40
43-44 胃 その他		197
45-46 腸 その他		574
47 虫垂		46
48 直腸, S状結腸, 直腸周囲組織		48
49 肛門		17
50 肝		24
51 胆嚢, 胆道		443
52 膵		26
53 ヘルニア		212
54 腹部 その他		69

11. 尿路系の手術		
55 腎		29
56 尿管		90
57 膀胱		117
58 尿道		5
59 尿路系 その他		55

11. 男性性器の手術		
60 前立腺, 精嚢		31
62 精巣の手術		28
64 陰茎の手術		2

12. 女性性器の手術		
65 卵巣		90
66 卵管		18
67 子宮頸		28
68 子宮 その他		158
69 子宮, 支持構造部 その他		54
70 膣およびダグラス窩の手術		19

13. 産科的処置		
74 帝王切開術, 胎児の摘出		152

14. 筋骨格系の手術		
77 その他の骨手術		32
78 顔面骨を除く骨 その他		72
79 骨折, 脱臼		346
80 関節構造の切開, 切除		22
81 関節構造の修復, 形成		353
82 手の筋, 腱, 筋膜		32
83 手以外の筋, 腱, 筋膜, 滑液包		28
84 筋骨格系 その他		18

15. 外皮組織の手術		
85 乳房		73
86 皮膚, 皮下組織		275

16. 多方面の診断的治療的処置		
87-99 多方面の診断的治療的処置		415

近江八幡市立総合医療センター年報
令和6年度（2024年度）
令和8年3月発行

発行所 近江八幡市立総合医療センター
〒523-0082 滋賀県近江八幡市土田町 1379
TEL (0748) 33-3151 (代)
FAX (0748) 33-4877
<https://www.kenkou1.com/>